

一般社団法人 日本救急看護学会
2025 年度定時評議員会(社員総会) 議事次第

日 時:2024 年 11 月 17 日(日)17 時 00 分～18 時 00 分

会 場:東京ビッグサイト 605/606 号(第 3 会場)+web 会議システム Zoom

(物故会員黙祷)

〈審議事項〉

- | | |
|---|-----------|
| 1. 2024 年度事業報告および収支決算報告、監査報告
(山勢代表理事、菅原庶務担当理事、松月監事、明石監事) | 資料 1、資料 2 |
| 2. 第 28 回日本救急看護学会学術集会会長 (山勢代表理事) | 資料 3 |
| 3. 理事定数および定款、定款施行細則の変更(山勢代表理事) | 資料 4 |
| 4. その他 | |

〈報告事項〉

- | | |
|---|-----------|
| 1. 2025 年度事業計画、一般会計およびセミナー会計収支予算
(山勢代表理事、菅原庶務担当理事) | 資料 5、資料 6 |
| 2. 各委員会 2024 年度活動報告、2025 年度活動計画
医療政策委員会(菅原理事)
外傷看護委員会(佐藤理事)
教育委員会(浅香理事)
国際交流委員会(中村理事)
災害看護委員会(小池理事)
在宅救急看護委員会(浅香理事)
エンド・オブ・ライフケア委員会(山勢善江理事)
セミナー委員会(増山理事)
調査研究委員会(佐々木理事)
トリアージ委員会(芝田理事)
ファーストエイド委員会(三上理事)
プレホスピタルケア委員会(佐藤理事)
編集委員会(江川理事)
倫理委員会(藤野理事)
救急電話相談トリアージ委員会(立野理事)
利益相反委員会(中村理事)
学会認証救急看護師制度委員会(増山理事) | 資料 7 |
| 3. 庶務報告 (菅原庶務担当理事) | 資料 8 |
| 4. 次期監事・理事選任(山勢代表理事) | 資料 9 |
| 5. 第 26 回日本救急看護学会学術集会 (佐藤会長) | |
| 6. 第 27 回日本救急看護学会学術集会進捗状況(三上次期会長) | 資料 10 |
| 7. その他 | |

以上

一般社団法人日本救急看護学会 2024年度事業報告
(2023年9月1日～2024年8月31日)

1. 理事会開催：5回（新理事会含む）
2. 社員総会：1回
3. 各委員会開催：106回（WEB開催含む）
4. 学会誌の発行：26巻（オンラインのみ）
5. ニュースレターの発行：2回（1月末、8月末）
6. セミナー開催
 - ①救急初療看護に活かすフィジカルアセスメント eラーニングコース 5回（web）
 - ②フィジカルアセスメントセミナー 救急初療看護コース 6回
(東京*2、兵庫、福岡*2、北海道)
 - ③ファーストエイド インストラクターコース 4回（宮崎、福岡、広島、北海道）
 - ④ファーストエイド 実技コース（学会主催） 4回（宮崎、福岡、広島、北海道）
 - ⑤ファーストエイド 実技コース院外イベント対応特別バージョン（学会主催） 1回（東京）
 - ⑥ファーストエイドインストラクター救済コース 1回（web）
 - ⑦FAアップデートセミナー 1回（web）
 - ⑧トリアージナースコース 1回（岡山）
 - ⑨トリアージナースインストラクターコース 1回（岡山）
 - ⑩トリアージナースコース Web 研修会 4回（web）
 - ⑪トリアージナースコース Web 研修会 インストコース 1回（web）
 - ⑫トリアージナースコースブラッシュアップセミナー 4回（web）
 - ⑬WEB版 外傷セミナー 3回（web）
 - ⑭WEB版 外傷看護 VR アドバンスコース 3回（web）
 - ⑮JNTEC インストラクターブラッシュアップセミナー 2回（web、長崎）
 - ⑯JNTEC プロバイダーコース 17回
(長野、広島、愛知*3、東京*2、千葉*2、岡山、宮城、兵庫、大分、京都、北海道、福岡、岩手)
 - ⑰JNTEC インストラクションリマインドコース 1回（東京）
 - ⑱JNTEC インストラクターコース 2回（東京、広島）
 - ⑲災害看護初期対応セミナー web コース 3回（web）
 - ⑳災害看護初期対応インストラクターコース 1回（web）
 - ㉑災害看護初期対応セミナー 3回（神奈川、千葉、北海道）
 - ㉒看護倫理セミナー（中級） 2回（web）
 - ㉓救急看護研究セミナー（オンデマンド配信） 2回（web）
 - ㉔救急・集中ケアにける終末期看護プラクティスセミナー 1回（web）
 - ㉕ドクターカーナースオンデマンドセミナー 5回（web）
 - ㉖ドクターカーナース実践ベーシックコース 4回（web）
7. 第25回日本救急看護学会学術集会
会 長：増山 純二
会 期：■会場開催 2023年11月24日～25日
■オンデマンド配信 2023年12月8日～2024年1月12日
8. その他

以上

予算・決算比較損益計算書（一般会計）
自 2023年9月1日 至 2024年8月31日

一般社団法人日本救急看護学会

収入の部	予算		決算		差額		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
会費収入	33,050,000		35,710,000		2,660,000		
個人会員会費収入		32,000,000		33,905,000		1,905,000	3,391名
個人会員過年度会費収入		1,000,000		1,755,000		755,000	176名
賛助会員		50,000		50,000		0	1社
事業収入	200,000		404,902		204,902		
著作権料収入		200,000		404,902		204,902	JNTEC, FA, フィジカル, トリアージ, 終末期等
雑収入	20,000		48,099		28,099		研究助成返金
受取利息	500		3,524		3,024		
年度収入合計	33,270,500		36,166,525		2,896,025		(A)

支出の部	予算		決算		差額		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
【事業費】	20,104,300		9,721,122		▲ 10,383,178		
会議費	12,018,000		3,413,166		▲ 8,604,834		
理事会費		500,000		297,266		▲ 202,734	対面1回
学術集会時理事会費等		50,000		22,000		▲ 28,000	新理事会（長崎）
委員会会議		10,888,000		2,578,834		▲ 8,309,166	対面開催12回
社員総会費		500,000		289,984		▲ 210,016	ハイブリッド（長崎）
その他会議費		80,000		225,082		145,082	会計監査等
学会誌等発行費	2,492,500		2,083,295		▲ 409,205		
編集・校正費		300,000		323,840		23,840	26巻
ニューズレター		400,000		407,036		7,036	41号・42号
オンライン投稿査読システム		300,000		351,684		51,684	定期運用費（杏林舎）
J-STAGE搭載料		60,500		24,200		▲ 36,300	4本
査読対応費		132,000		118,800		▲ 13,200	18本
発送費		1,300,000		857,735		▲ 442,265	
その他事業費	4,665,000		3,295,861		▲ 1,369,139		
委員会活動費		775,000		596,440		▲ 178,560	学術集会交流集会等セミナー以外の活動
研究助成金		2,000,000		0		▲ 2,000,000	
関連団体経費		450,000		450,000		0	JANA(2年分)/看保連/オハナ
システム改修費		0		0		0	
システム運用費		240,000		229,557		▲ 10,443	GRIDY等利用料
学術集会用システム		1,200,000		2,019,864		819,864	アトラス使用料
ソフトウェア償却費	928,800		928,800		0		会員システムセキュリティ強化改修費（減価償却）
【事務局費】	10,592,000		11,450,185		858,185		
事務所費	660,000		660,000		0		月額50,000円（税抜）へるす出版
業務委託費	6,996,000		6,996,000		0		月額530,000円（税抜）へるす出版
書類管理費用	396,000		396,000		0		月額30,000円（税抜）へるす出版
関連会議費	30,000		0		▲ 30,000		
旅費・交通費	170,000		185,402		15,402		学術集会旅費（長崎）2名
通信費	658,000		600,029		▲ 57,971		
電話		66,000		66,000		0	電話5,000円（税抜）/月
郵便・宅急便		500,000		425,315		▲ 74,685	ヤマト運輸、郵便
ドメイン使用料等		92,000		108,714		16,714	ドメイン使用料/サーバー使用料等
印刷製本費	800,000		713,451		▲ 86,549		封筒, 払込用紙等
備品消耗品費	330,000		5,916		▲ 324,084		
支払保険料	100,000		110,830		10,830		役員・委員会用保険
支払手数料	1,300,000		1,938,110		638,110		決済手数料、振込手数料、会計ソフト年間利用料
支払報酬	1,000,000		1,067,000		67,000		税理士, 司法書士
租税公課	10,000		15,100		5,100		登録印紙税等
広告宣伝費	132,000		575,300		443,300		HP保守費、英語版サイト制作費
寄附金支出	0		0		0		
雑費	10,000		0		▲ 10,000		
共通費配賦額	▲ 2,000,000		▲ 1,812,953		187,047		
【 予備費 】							
年度支出合計	30,696,300		21,171,307		▲ 9,524,993		(B)
税引前当期経常利益	2,574,200		14,995,218		12,421,018		(C) (A-B)
法人税・住民税等	70,000		8,700		▲ 61,300		(D)
当期純利益	2,504,200		14,986,518		12,482,318		(C-D)

予算・決算比較損益計算書(セミナー会計)
自 2023年9月1日 至 2024年8月31日

日本救急看護学会
2025年度定時社員総会
(2024.11.17)
資料2

一般社団法人日本救急看護学会

収入の部	予算		決算		差額		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
研修会収入	44,528,000		29,428,000		▲ 15,100,000		
フィン加アセスメントセミナー-救急初療看護コース		3,888,000		2,638,000	▲ 1,250,000		6回(対面)
フィン加アセスメントセミナー (eラーニング)		1,500,000		1,180,000	▲ 320,000		5回(eラーニング)
看護倫理セミナー		390,000		154,500	▲ 235,500		2回(AM・PM/WEB)
災害看護初期対応		1,152,000		1,565,000	413,000		3回(WEB)、3回(対面)
災害看護初期対応インスト		0		10,000	10,000		1回(WEB)
JNTEC SecondarySurvey (VR) セミナー		1,025,000		302,000	▲ 723,000		3回(WEB)
特殊外傷セミナー		430,000		0	▲ 430,000		
外傷セミナー		500,000		275,500	▲ 224,500		3回(WEB)
JNTECインストブ ラッシュアップ セミナー		680,000		293,000	▲ 387,000		1回(WEB)、1回(対面)
JNTEC7 ロボティクスコース		19,548,000		17,001,000	▲ 2,547,000		17回(対面)
JNTECインストラクターコース		2,560,000		1,244,000	▲ 1,316,000		2回(対面)
トリアージ ナスコース		2,272,000		913,000	▲ 1,359,000		4回(WEB)、1回(対面)
トリアージ ナスインストコース		160,000		128,000	▲ 32,000		1回(WEB)、1回(対面)
トリアージ ナス ブラッシュアップ セミナー		480,000		483,000	3,000		4回(WEB)
トリアージ ナス 更新料		60,000		378,000	318,000		126名
フィン加アセスメントWEB検定料		50,000		125,000	75,000		25名
ファーストエイド インストラクターコース		1,440,000		216,000	▲ 1,224,000		4回(対面)
ファーストエイド 実技コース		480,000		585,000	105,000		5回(対面)
ファーストエイド アップデートコース		110,000		86,500	▲ 23,500		1回(WEB)
ファーストエイド webコース		0		0	0		
ファーストエイド インスト更新料		30,000		21,000	▲ 9,000		7名
ファーストエイド ナス認定証手数料		200,000		354,000	154,000		177名
救急看護研究セミナー		696,000		77,200	▲ 618,800		2回(オンデマンド)
終末期看護セミナー		225,000		177,300	▲ 47,700		1回(eラーニング)
ドクターカーナスセミナー(オンデマンド)		480,000		630,000	150,000		5回(WEB)
ドクターカーナス実践ベータブック		840,000		591,000	▲ 249,000		4回(WEB)
ドクターカーナス アドバンスコース		400,000		0	▲ 400,000		
在宅救急看護セミナー(eラーニング)		72,000		0	▲ 72,000		
在宅救急看護セミナー		1,260,000		0	▲ 1,260,000		
日本救急看護学会認証看護師受験		3,600,000		0	▲ 3,600,000		
補助金収入	8,500,000		8,550,000		50,000		損保協会、大分救急医学会
雑収入	20,000		318,556		298,556		保険料還付金等
受取利息	500		902		402		
年度収入合計	53,048,500		38,297,458		▲ 14,751,042		(A)

支出の部	2024年度予算		決算		差額		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
【事業費】	69,056,053		47,447,737		▲ 21,608,316		
研修会費	66,960,186		45,351,869		▲ 21,608,317		
フィン加アセスメントセミナー 救急初療看護コース		9,928,486		3,470,278	▲ 6,458,208		6回(対面)
フィン加アセスメントセミナー (eラーニング)		117,500		130,858	13,358		5回(eラーニング)
看護倫理セミナー		791,200		97,999	▲ 693,201		2回(AM・PM/WEB)
災害看護初期対応セミナー		1,438,000		1,340,050	▲ 97,950		3回(WEB)、3回(対面)
災害看護初期対応インスト		0		46,773	46,773		1回(WEB)
外傷初期看護セミナー		0		0	0		
JNTEC SecondarySurvey (VR) セミナー		5,015,000		3,366,966	▲ 1,648,034		3回(WEB-VR)、VR保守費含む
外傷セミナー		150,000		178,188	28,188		3回(WEB)
特殊外傷セミナー		196,000		0	▲ 196,000		開催なし
JNTECインストブ ラッシュアップ		1,474,000		398,970	▲ 1,075,030		1回(WEB)、1回(対面)
JNTEC7 ロボティクスコース		29,736,000		27,584,614	▲ 2,151,386		17回(対面)、システム保守費含む
JNTECインストラクターコース		2,456,000		2,583,010	127,010		2回(対面)
JNTEC支払リース料		800,000		801,240	1,240		
トリアージ ナスコース		2,340,000		1,763,361	▲ 576,639		4回(WEB)、1回(対面)、システム保守費含む
トリアージ ナスインストコース		70,000		61,565	▲ 8,435		1回(WEB)、1回(対面)
トリアージ ナス ブラッシュアップ セミナー		174,000		130,387	▲ 43,613		4回(WEB)
ファーストエイド インストラクターコース		1,520,000		258,137	▲ 1,261,863		4回(対面)
ファーストエイド 実技コース		1,169,200		706,815	▲ 462,385		5回(対面)、システム保守費含む
ファーストエイド アップデートコース		170,000		73,604	▲ 96,396		1回(WEB)
ファーストエイド プレインストラクターコース		0		0	0		
ファーストエイド webコース		0		0	0		
ファーストエイド ナス認定証発行料		60,000		84,624	24,624		
救急看護研究セミナー		338,800		44,548	▲ 294,252		2回(オンデマンド)
終末期看護セミナー		313,000		0	▲ 313,000		1回(eラーニング)
ドクターカーナスセミナー(オンデマンド)		480,000		0	▲ 480,000		5回(WEB)
ドクターカーナス実践ベータブック		1,040,000		670,261	▲ 369,739		4回(WEB)
ドクターカーナス アドバンスコース		550,000		0	▲ 550,000		
在宅救急看護セミナー(eラーニング)		0		0	0		
在宅救急看護セミナー		1,113,000		83,120	▲ 1,029,880		1回(対面)
日本救急看護学会認証看護師受験		3,520,000		0	▲ 3,520,000		
セミナー共通費		2,000,000		1,476,501	▲ 523,499		Moodle年間使用料等
その他事業費	2,095,867		2,095,868		1		
ソフトウェア償却費		2,095,867		2,095,868		1	JNTEC、FA、フィン加、Moodle等(減価償却)
【事務局費】	8,724,987		8,879,528		154,541		
事務所費		1,320,000		1,320,000	0		月額100,000円(税抜)へるす出版
業務委託費		4,488,000		4,488,000	0		月額340,000円(税抜)へるす出版
通信費		36,987		234	▲ 36,753		
郵便・宅急便		36,987		234	▲ 36,753		
印刷製本費		100,000		115,269	15,269		
備品消耗品費		10,000		0	▲ 10,000		
支払保険料		650,000		1,094,690	444,690		スタッフ・受講生保険料
支払手数料		100,000		48,382	▲ 51,618		振込手数料、金種指定手数料
租税公課		10,000		0	▲ 10,000		
雑費		10,000		0	▲ 10,000		
共通費配賦額		2,000,000		1,812,953	▲ 187,047		
年度支出合計	77,781,040		56,327,265		▲ 21,453,775		
税引前当期経常利益	▲ 24,732,540		▲ 18,029,807		6,702,733		(B)
法人税・住民税等	0		0		0		(C) (A-B)
当期純利益	▲ 24,732,540		▲ 18,029,807		6,702,733		(D)

予算・決算比較損益計算書（合計）

自 2023年9月1日

至 2024年8月31日

一般社団法人日本救急看護学会

収入の部	予算	決算	差額	備考
	金額	金額	金額	
会費収入	33,050,000	35,710,000	2,660,000	
個人会員会費収入	32,000,000	33,905,000	1,905,000	
個人会員過年度会費収入	1,000,000	1,755,000	755,000	
賛助会員	50,000	50,000	0	
学術集会関連収入	29,745,000	36,122,027	6,377,027	第25回（長崎）
事業収入	44,728,000	29,832,902	▲ 14,895,098	
研修会収入	44,528,000	29,428,000	▲ 15,100,000	
著作権料収入	200,000	404,902	204,902	
補助金収入	8,500,000	8,550,000	50,000	
雑収入・その他収入	40,000	366,655	326,655	
受取利息	1,000	4,426	3,426	
年度収入合計	116,064,000	110,586,010	▲ 5,477,990	(A)

支出の部	予算	決算	差額	備考
	金額	金額	金額	
【事業費】	89,160,353	57,168,859	▲ 31,991,494	
会議費	12,018,000	3,413,166	▲ 8,604,834	
学会誌等発行費	2,492,500	2,083,295	▲ 409,205	
研修会費	66,960,186	45,351,869	▲ 21,608,317	
その他事業費	4,665,000	3,295,861	▲ 1,369,139	
ソフトウェア償却費	3,024,667	3,024,668	1	
【学術集会関連費用】	26,738,851	28,323,863	1,585,012	第25回（長崎）
【事務局費】	19,316,987	20,329,713	1,012,726	
事務所費	1,980,000	1,980,000	0	
業務委託費	11,484,000	11,484,000	0	
書類管理費用	396,000	396,000	0	
関連会議費	30,000	0	▲ 30,000	
旅費・交通費	170,000	185,402	15,402	
通信費	694,987	600,263	▲ 94,724	
印刷製本費	900,000	828,720	▲ 71,280	
備品消耗品費	340,000	5,916	▲ 334,084	
支払保険料	750,000	1,205,520	455,520	
支払手数料	1,400,000	1,986,492	586,492	
支払報酬	1,000,000	1,067,000	67,000	
租税公課	20,000	15,100	▲ 4,900	
広告宣伝費	132,000	575,300	443,300	
寄附金支出	0	0	0	
雑費	20,000	0	▲ 20,000	
【予備費】	0	0	0	
年度支出合計	135,216,191	105,822,435	▲ 29,393,756	(B)
税引前当期経常利益	▲ 19,152,191	4,763,575	23,915,766	(C) (A-B)
法人税・住民税等	70,000	70,000	0	(D)
当期純利益	▲ 19,222,191	4,693,575	23,915,766	(C-D)

部門別損益計算書
(第25回学術集会)

自 2023年 9月 1日
至 2024年 8月 31日

一般社団法人 日本救急看護学会

(単位: 円)

区 分	共通費	公益事業	収益事業	合 計	
収入の部	【参加費収入】		22,430,000	22,430,000	
	事前・当日受付 会員		13,792,000	13,792,000	
	事前・当日受付 非会員		8,560,000	8,560,000	
	事前・当日受付 学生		78,000	78,000	
	【懇親会費】			860,000	860,000
	【企業展示協賛収入】			6,105,000	6,105,000
	【セミナー共催収入】			2,640,000	2,640,000
	【広告収入】			902,000	902,000
	【プログラム集販売収入】			9,500	9,500
	【補助金・助成金収入】		3,175,000		3,175,000
【受取利息】		527		527	
収入合計	0	25,605,527	10,516,500	36,122,027	
		70.9%	29.1%		
支出の部	【事前準備関係費】	699,603			699,603
	【印刷冊子関係費】	2,330,852			2,330,852
	【会場関係費】	14,782,501			14,782,501
	会場借上げ料	9,423,655			9,423,655
	音響、照明、備品他	5,358,846			5,358,846
	【当日運営関係費】	5,410,502			5,410,502
	当日運営人件費	4,474,070			4,474,070
	スタッフ旅費宿泊費	912,000			912,000
	飲食費	24,432			24,432
	消耗品費	0			0
	【招待者関係費】		2,422,628		2,422,628
	講師等謝礼		1,566,052		1,566,052
	講師等旅費宿泊費		411,150		411,150
	記念品		445,426		445,426
	【懇親会関係費】			1,780,000	1,780,000
	会場費			0	0
	飲食費			1,530,000	1,530,000
	余興			250,000	250,000
	【事後処理費】	0	73,558		73,558
	打合せ／挨拶回り		73,558		73,558
通信費		0		0	
【支払手数料】	0	824,219		824,219	
クレジット決済手数料		801,559		801,559	
振込手数料		22,660		22,660	
【租税公課】				0	
【共通費配賦額】	△ 23,223,458	16,465,432	6,758,026	0	
支出合計	0	19,785,837	8,538,026	28,323,863	
税引前当期純利益	0	5,819,690	1,978,474	7,798,164	
法人税・住民税等	0	0	61,300	61,300	
当期純利益	0	5,819,690	1,917,174	7,736,864	

部門別損益計算書(合計)

自 2023年 9月 1日

至 2024年 8月31日

一般社団法人 日本救急看護学会

(単位: 円)

区 分	共通費	公益事業	収益事業	合 計
【会費収入】		35,710,000		35,710,000
個人会員会費収入		33,905,000		33,905,000
個人会員過年度会費収入		1,755,000		1,755,000
賛助会員会費収入		50,000		50,000
【学術集会関連収入】		25,605,527	10,516,500	36,122,027
参加費収入		22,430,000		22,430,000
懇親会費			860,000	860,000
企業展示協賛収入			6,105,000	6,105,000
セミナー共催収入			2,640,000	2,640,000
広告収入			902,000	902,000
プログラム集販売収入			9,500	9,500
補助金収入		3,175,000		3,175,000
受取利息		527		527
【事業収入】			29,832,902	29,832,902
研修会収入			29,428,000	29,428,000
著作権料収入			404,902	404,902
【補助金収入】		0	8,550,000	8,550,000
【雑収入】		48,099	318,556	366,655
【受取利息】		3,524	902	4,426
収入合計		61,367,150	49,218,860	110,586,010

【事業費】		9,721,122	47,447,737	57,168,859
会議費		3,413,166	0	3,413,166
学会誌等発行費		2,083,295	0	2,083,295
研修会費		0	45,351,869	45,351,869
その他事業費		3,295,861	0	3,295,861
ソフトウェア償却費		928,800	2,095,868	3,024,668
【学術集会関連費】	0	19,785,837	8,538,026	28,323,863
事前準備関係費	699,603			699,603
印刷冊子関係費	2,330,852			2,330,852
会場関係費	14,782,501			14,782,501
当日運営関係費	5,410,502			5,410,502
招待者関係費		2,422,628		2,422,628
懇親会関係費			1,780,000	1,780,000
事後処理費		73,558	0	73,558
支払手数料		824,219	0	824,219
共通費配賦額	△ 23,223,458	16,465,432	6,758,026	0
【事務局費】	3,021,589	10,214,049	7,094,075	20,329,713
事務所費	0	660,000	1,320,000	1,980,000
業務委託費	0	6,996,000	4,488,000	11,484,000
書類管理費用	396,000	0	0	396,000
旅費交通費	0	185,402	0	185,402
通信費	27,500	545,029	27,734	600,263
印刷製本費	0	713,451	115,269	828,720
備品消耗品費	0	5,916	0	5,916
支払保険料	110,830	0	1,094,690	1,205,520
支払手数料	1,420,259	517,851	48,382	1,986,492
支払報酬	1,067,000	0	0	1,067,000
租税公課	0	15,100	0	15,100
広告宣伝費	0	575,300	0	575,300
寄付金	0	0	0	0
【配賦額】一般→セミナー	△ 3,021,589	1,208,636	1,812,953	0
【配賦額】一般の公益→収益		△ 125,650	125,650	0
支出合計	0	40,803,994	65,018,441	105,822,435
税引前当期純損益		20,563,156	△ 15,799,581	4,763,575
法人税・住民税等		0	70,000	70,000
当期純損益		20,563,156	△ 15,869,581	4,693,575
前期繰越利益		164,470,809	△ 64,040,233	100,430,576
次期繰越利益		185,033,965	△ 79,909,814	105,124,151

貸借対照表

2024年 8月31日現在

一般社団法人 日本救急看護学会

(単位: 円)

勘定科目	公益事業部門	収益事業部門	合計
資産の部			
【流動資産】			
現金及び預金	76,784,890	31,731,392	108,516,282
未収入金	963,528	907,100	1,870,628
前払金(一般)	3,717,750		3,717,750
前払金(学術集会)		0	0
仮払税金		136	136
流動資産合計	81,466,168	32,638,628	114,104,796
【固定資産】			
【無形固定資産】			
ソフトウェア	928,800	5,158,976	6,087,776
無形固定資産合計	928,800	5,158,976	6,087,776
資産合計	82,394,968	37,797,604	120,192,572
負債の部			
【流動負債】			
未払金	4,361,721	5,149,524	9,511,245
前受金(一般・セミナー)	850,000	1,345,000	2,195,000
前受金(学術集会)	3,225,816		3,225,816
預り金			0
源泉税預り金		66,360	66,360
未払法人税等		70,000	70,000
負債合計	8,437,537	6,630,884	15,068,421
純資産の部			
【剰余金】			
前期繰越利益	164,470,809	△ 64,040,233	100,430,576
当期純損益	20,563,156	△ 15,869,581	4,693,575
次期繰越利益	185,033,965	△ 79,909,814	105,124,151
純資産合計	185,033,965	△ 79,909,814	105,124,151
部門調整勘定	△ 111,076,534	111,076,534	0
負債及び純資産合計	82,394,968	37,797,604	120,192,572

監査報告書

一般社団法人日本救急看護学会
代表理事 山勢 博彰 殿

2024年 11月 3日

一般社団法人日本救急看護学会

監事 明石 恵子 
監事 松月 みどり 

我々は、定款の規定にもとづき、2023年9月1日から2024年8月31日までの会計の監査及び業務の監査を行ない次のとおり報告する。

(1) 会計監査については、帳簿ならびに関係書類を照合し、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の記載事項を監査検討した。

その結果 貸借対照表、損益計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示していると認める。

(2) 業務監査については、理事会に出席し、各理事からの業務報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、理事の執務の執行状況を調査した。

その結果、事業報告の内容は事実であると認める。また理事の職務執行に関する不正の行為または定款、定款細則に違反する事実はないと認める。

以上

第28回学術集会長の選任

定款第21条4に基づき、第28回学術集会長を下記の通り推薦します。

河合 正成 氏

(岐阜県立看護大学)

2024年11月17日

代表理事 山勢 博彰

対照表

一般社団法人日本救急看護学会 定款

現 行	修正案
<p>第5章 役員 (役員及び役職)</p> <p>第20条 当法人には、次の役員及び役職を置く。</p> <p>理 事 10名以上14名以内 監 事 2名以内 会 長 1名 次期会長 1名</p> <p>2 理事のうち1名を代表理事、1名を副代表理事とする。</p> <p>3 副代表理事をもって、一般社団・財団法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。</p>	<p>第5章 役員 (役員及び役職)</p> <p>第20条 当法人には、次の役員及び役職を置く。</p> <p>理 事 10名以上17名以内 監 事 2名以内 会 長 1名 次期会長 1名</p> <p>2 理事のうち1名を代表理事、1名を副代表理事とする。</p> <p>3 副代表理事をもって、一般社団・財団法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。</p>

一般社団法人日本救急看護学会 定款施行細則

現 行	修正案
<p>第4章 理事及び監事の選出・選任</p> <p>第16条 社員総会において選任される理事の候補者は、社員の投票によって選出される選挙理事候補7名及び理事会によって推薦される非選挙理事候補7名以内とする。</p>	<p>第4章 理事及び監事の選出・選任</p> <p>第16条 社員総会において選任される理事の候補者は、社員の投票によって選出される選挙理事候補10名以内及び理事会によって推薦される非選挙理事候補7名以内とする。</p> <p>なお、選挙理事候補者の定員は選挙実施毎に選挙管理委員会及び理事会の決定により定める。</p>
<p>第17条 選挙理事候補の選出は社員の投票による。得票数の多い順に上位7名が選挙理事候補となる。</p>	<p>第17条 選挙理事候補の選出は社員の投票による。得票数の多い順に上位10名以内(選挙時における選挙理事候補者の定員を上限とする。)が選挙理事候補となる。</p> <p>2 前項の投票については、郵送による書面投票、またはWebシステムに基づく電子的投票によるものとし、選挙実施毎に選挙管理委員会にて投票方法を定めるものとする。</p>

<p>第 20 条 監事候補は評議員 5 名以上の推薦のあった者とし、定員を超えた場合には社員の投票により、獲得票数の多い順に上位二名が監事候補となる。監事候補は社員総会において選任され監事となる。</p>	<p>第 20 条 監事候補は評議員 5 名以上の推薦のあった者とし、2 名の定員を超えた場合には社員の投票により、獲得票数の多い順に上位 2 名が監事候補となる。監事候補は社員総会において選任され監事となる。</p> <p>2 前項のほか、監事の投票については、第 17 条第 2 項の規定を準用する。</p>
<p>第 23 条 選挙管理委員会の任務は、次の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 選挙人の確認に関すること 二 選挙用紙の交付に関すること 三 選挙結果の確認に関すること 四 開票及び集計に関すること 五 投票の有効性に関すること <p>2 選挙管理委員は、前項各号の任務完了をもってその職務を終わるものとする。</p>	<p>第 23 条 選挙管理委員会の任務は、次の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一 選挙人の確認、その他選挙実施に関する事項（定員、投票方法、期限等の書面又は電磁的方法による告示等）の提案、検討、実施に関すること 二 郵送による書面投票の場合、選挙用紙の交付に関すること 三 Web システムに基づく電子的投票の場合、当該システムの構築、投票者への投票方法等の周知に関すること 四 選挙結果の確認に関すること 五 開票及び集計に関すること 六 投票の有効性に関すること <p>2 選挙管理委員は、前項各号の任務完了をもってその職務を終わるものとする。</p>

一般社団法人 日本救急看護学会
定 款

平成 23 年 10 月 20 日 一部改訂
平成 27 年 10 月 15 日 一部改訂
令和 4 年 10 月 13 日 一部改訂
令和●年●月●日 一部改訂

一般社団法人 日本救急看護学会

定 款

第1章 総 則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人 日本救急看護学会 と称する。

2 当会の英文名は、**Japanese Association for Emergency Nursing** と称し、略称は **JAEN** とする。

(主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を 東京都中野区中野2丁目2番3号に置く。

(目的)

第3条 当法人は、国民の保健・医療・福祉に寄与するため、救急看護の進歩、発展、普及を図ることを目的とし、その目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会の開催
2. 機関誌、図書、研究資料の刊行
3. 救急看護学の研究及び教育研修
4. 内外の関係団体との協力活動
5. 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

(公告の方法)

第4条 当法人の公告は、主たる事務所の公衆の見えやすい場所に掲示してする。

(基金拠出者の募集)

第5条 当法人は基金を引き受ける者の募集をすることができる。

2 基金の募集、割当て及び払込み等の手続きについては、理事会で別に定める「基金取扱規程」によるものとする。

(基金の拠出者の権利に関する規定)

第6条 拠出された基金は、基金拠出契約に定める期日まで返還しない。

(基金の返還の手続)

第7条 基金の拠出者に返還する基金の総額については、定時社員総会における決議を経た後、理事会が決定したところにしたがって行う。

(代替基金の積立て)

第8条 基金の返還を行うため、返還される基金に相当する金額を代替基金として積み立てるものとし、これを取り崩すことはできない。

(基金利息の禁止)

第9条 基金の返還に係る債権には、利息を付することができない。

第2章 会 員

(会員種類)

第10条 当法人の会員は、当法人の目的に賛同し、救急看護に関する研究、教育、実践若しくは事業等に従事している者で、下記のいずれかに該当し、第11条に定める手続を完了した者とする。

1. 正 会 員 看護師、その他の者で、当法人の目的に賛同し、所定額の会費を納めた者
2. 名誉会員 当法人のために特に功労のあった者で、代表理事の推薦により理事会の議を経て社員総会で承認された者
3. 賛助会員 当法人の目的に賛同し、特別の所定会費を納入して会計面を支援する団体または個人

(入会)

第11条 当法人に入会を希望する者は、所定の事項を記入した入会申込書に当該年度の会費をそえて、当法人事務所に申し込むものとする。

(会費)

第12条 会員は、各種会員の別に応じて社員総会において別に定める定款施行細則（以下、「細則」という。）に規定の会費を支払わなければならない。

- 2 納付された会費は、理由の如何を問わず返還しない。

(会員資格の喪失)

第13条 会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

1. 退会したとき
2. 2年以上会費を滞納したとき
3. 死亡し、若しくは失踪宣言を受け、又は会員である団体が解散したとき
4. 除名されたとき
5. 総社員の同意があったとき

(退会)

第14条 会員はいつでも退会することができ、退会しようとする者は、退会届を当法人事務所に提出しなければならない。

(除名)

第15条 会員が次の各号の一に該当する場合には、社員総会における決議に基づき除名することができる。この場合、その会員に対し、決議の前に弁明の機会を与えなければならない。

1. 当法人の定款及び細則に違反したとき
2. 当法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき

第3章 評議員

(評議員)

第16条 評議員は、細則の規定にしたがい、当法人の会員の中から選任する。

- 2 評議員の任期は4年間とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 評議員は、次の各号のいずれかに該当する場合は、評議員資格を失う。
 1. 会員の資格を喪失したとき
 2. 連続して2年間、正当な理由なく社員総会を欠席したとき

第4章 社員

(社員資格)

第17条 当法人の評議員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下、「一般社団・財団法人法」という。）上の社員とする。

(社員名簿)

第18条 当法人は、社員の氏名及び住所を記載した名簿を作成し、当法人事務所に備え置くものとする。

(社員の資格の喪失に関する規定)

第19条 当法人の社員の資格の喪失については、会員資格の喪失等に関する第13条乃至第15条の規定及び評議員の資格喪失に関する第16条第3項の規定を準用する。

- 2 当法人の社員は、第16条第2項に規定する任期が満了したときに、その社員たる資格を喪失する。

第5章 役員

(役員及び役職)

第20条 当法人には、次の役員及び役職を置く。

理事	10名以上 17名以内
監事	2名以内
会長	1名
次期会長	1名

- 2 理事のうち1名を代表理事、1名を副代表理事とする。
- 3 副代表理事をもって、一般社団・財団法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(選任)

第21条 理事及び監事は、当法人の社員の中から、細則の定めるところにしたがい候補者を選び、社員総会において選任する。

- 2 代表理事は、理事会の決議によってこれを選定する。ただし、連続して3期を超えることはできない。
- 3 副代表理事は、理事の中から、理事会の決議によってこれを選定する。
- 4 会長及び次期会長は、理事会の議決を経て代表理事が推薦し、社員総会の承認を受けて選任する。

(任期)

第22条 理事の任期は、選任後2年以内の最終の事業年度に関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後4年以内の最終の事業年度に関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。ただし、連続して2期を超えることはできない。
- 3 補欠又は増員により選任された理事の任期は、前任者又は他の在任者の任期の残存期間と同一とする。
- 4 補欠により選任された監事の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。
- 5 会長及び次期会長の任期は、選任後最初の学術集会終結の日の翌日に始まり、次期学術集会終結の日に終わる。

(代表理事及び副代表理事)

第23条 代表理事は、当法人を代表し、法人の業務を統括する。

- 2 副代表理事は、代表理事を補佐し、法人の業務を執行する。

(監事)

第24条 監事は、一般社団・財団法人法第99条乃至第104条の職務を行い、これを社員総会及び会員総会に報告する。このため、監事は、理事会に出席し、必要があると認めるときは、意見を述べなければならない。

(会長及び次期会長)

第25条 会長は、学術集会を主催する。

- 2 次期会長は、会長を補佐する。
- 3 会長及び次期会長は、理事会に出席し、意見を述べることができる。ただし、理事会における議決権は有しない。

(役員報酬)

第26条 理事及び監事の報酬は、社員総会の決議をもって定める。

第6章 会議及び委員会

(会議)

第27条 当法人は、業務を議するために次の会議を置く。

1. 理事会
2. 社員総会
3. 会員総会
4. 学術集会

(委員会)

- 第28条 当法人には、その事業の円滑な実施をはかるため、次の各号にしたがって委員会を設置することができる。
- 2 委員会の設置及び解散は、理事会の決議による。
 - 3 委員会には、理事会の決議により担当理事をおく。
 - 4 委員会の委員長は、理事会の議を経て、代表理事が委嘱する。
 - 5 委員会の委員は、委員長及び担当理事の協議により選任し、代表理事が委嘱する。
 - 6 委員長及び委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員長の任期は連続3期までとする。任期途中で選任された委員の任期は、前任者又は他の在任者の任期の残存期間と同一とする。

(議事録)

- 第29条 会議及び委員会の議事については、議事録を作成し、これに議事の経過の要領及びその結果を記載し、これを事務局に保管する。
- 2 前項の規定にかかわらず、理事会議事録、社員総会議事録については、第33条、第40条の規定に従う。

第7章 理事会

(理事会)

- 第30条 当法人の理事会は、通常理事会、準通常理事会及び臨時理事会の3種とする。
- 2 通常理事会は、毎事業年度に2回開催（但し、4か月を超える間隔で開催）し、準通常理事会は、毎事業年度に2回不定期で開催する。
 - 3 前項の準通常理事会においては、当法人の業務執行の中間報告を行うものとする。
 - 4 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 1. 代表理事が必要と認めたとき。
 2. 代表理事以外の理事から招集請求があったとき。
 3. 監事から招集請求があったとき。

(招集)

- 第31条 理事会は、代表理事が招集する。尚、代表理事に事故があるときは、他の理事があらかじめ定めた順序により、これに代わって招集することができる。

- 2 代表理事は、前条第4項第2号又は3号に該当する場合は、その請求があった日から5日以内に14日以内の日を会日とする臨時理事会の招集をしなければならない。
- 3 理事会を開催するには、会日より7日前までに、各理事及び各監事に対して通知を発しなければならない。ただし、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集手続きを経ずに開催することができる。

(決議方法)

- 第32条 理事会の議長は、代表理事がこれにあたる。代表理事が議長になれない場合、会議の都度、出席者の互選によって選出する。
- 2 理事会は、理事現在数の過半数の出席がなければ、議事を行い、決議することができない。
 - 3 理事会の決議は、出席した理事の過半数をもって決する。
 - 4 理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、理事の全員が当該議案につき書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該議案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすことができる。ただし、監事が当該提案につき異議を述べた場合はこの限りではない。

(議事録)

- 第33条 理事会の議事については、議事録を作成し、これに議事の経過の要領及びその結果、その他法令に定める事項を記載し、当該決議に出席した代表理事及び監事が署名又は記名押印しなければならない。

第8章 社員総会

(社員総会)

- 第34条 当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会の2種とする。定時社員総会は、毎事業年度末日の翌日から3箇月以内に招集し、開催する。臨時社員総会は、その必要がある場合に随時これを招集する。
- 2 名誉会員は、社員総会に出席し、意見を述べることができる。
 - 3 臨時社員総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 1. 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき
 2. 総社員の議決権の5分の1以上から会議の目的である事項及び招集の理由を記載した書面をもって招集の請求があったとき

(招集)

- 第35条 社員総会は、理事会の決議に基づき、代表理事が招集する。代表理事に事故があるときは、他の理事があらかじめ定めた順序により、これに代わって招集する。
- 2 代表理事は、前条第3項第2号に該当する場合は、請求のあった日から6週間以内の日を会日とする招集通知を発しなければならない。
 - 3 社員総会を開催するときは、会日より7日前までに、開催日時、場所及び議題を記載した書面をもって、各社員に対して通知を発しなければならない。
 - 4 社員総会は、その総会において議決権を行使することができる社員全員の同意があるときは、招集手続を経ずに開催することができる。

(決議方法)

- 第36条 社員総会は、総社員の議決権の過半数を有する社員の出席（書面表決者及び表決委任者によるみなし出席も含む。）がなければ、議事を行い、決議することができない。
- 2 やむをえない理由のため社員総会に出席できない社員は、他の社員を代理人として議決を委任することができる。
 - 3 前項の場合、その社員は出席したものとみなす。
 - 4 社員総会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、出席社員の過半数をもってこれを決する。

(議決権)

- 第37条 社員総会において、各社員は各1個の議決権を有する。

(権限)

- 第38条 社員総会は、次の事項を決議する。
1. 会員の除名
 2. 役員を選任及び解任
 3. 役員報酬額又はその規定
 4. 各事業年度の決算報告
 5. 定款、細則の変更
 6. 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲受け
 7. 解散
 8. 合併並びに事業の全部及び事業の重要な一部の譲渡
 9. 理事会において社員総会に付議した事項
 10. 前各号に定めるものの他、一般社団・財団法人法に規定する事項及びこの

定款及び細則に定める事項

(議長)

第39条 定時社員総会の議長は代表理事とし、臨時社員総会の議長は、会議の都度、出席理事の中から選出する。

(議事録)

第40条 社員総会の議事については、議事録を作成し、これに議事の経過の要領及びその結果、その他法令に定める事項を記載し、議長及び議事録作成に係る職務を行った理事が署名又は記名押印しなければならない。

第9章 会員総会

第41条 会員総会は、正会員、名誉会員、及び賛助会員をもって構成する。

- 2 会員総会は、毎年1回、学術集会開催日に合わせて開催し、次の各号に掲げる項目について報告をうけるものとする。
 1. 事業報告及び収支決算
 2. 事業計画及び収支予算
 3. その他
- 3 前項の規定にかかわらず、学術集会がWEB会議システム等を使用して開催される場合には、前項各号の報告事項を電磁的方法等により正会員、名誉会員、及び賛助会員に報告することで、開催に代えることができる。

(招集及び議長)

- 第42条 会員総会は、代表理事が招集する。なお、前項第3号の場合においては、招集の通知に代えて、代表理事が正会員、名誉会員、及び賛助会員に対して報告する。
- 2 会員総会の議長は、会長とする。

第10章 学術集会

- 第43条 学術集会は、毎年1回、会長が開催（WEB会議システム等を利用した開催を含む。）する。
- 2 学術集会において発表する者は、会員でなければならない。

3 司会・座長を行う者は、原則として会員とする。

第11章 会計

(事業年度)

第44条 当法人の事業年度は、毎年9月1日から翌年の8月31日までとする。

(計算書類)

第45条 代表理事は、毎事業年度、次の書類及び附属明細書を作成して、監事の監査を受け、理事会の決議を経た後、定時社員総会に提出し、3の書類についてはその内容を報告し、1、2及び4の各書類については承認を求めなければならない。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 事業報告書
4. 剰余金の処分又は損失の処理に関する議案

(剰余金の処分制限)

第46条 当法人は、社員及び会員その他の者に対し、剰余金の分配を行うことはできない。

第12章 定款変更、解散及び合併

(定款等の変更)

第47条 当法人が定款を変更しようとするときは、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上の多数による議決を経なければならない。

- 2 当法人が細則を変更しようとするときは、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上の多数による議決を経なければならない。

(解散)

第48条 当法人は、一般社団・財団法人法第148条第1号、第2号及び第4号乃至第7号までに規定する事由によるほか、社員総会において、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の4分の3以上の賛成により解散することができる。

(残余財産の帰属)

第49条 当法人が解散等により清算するときに有する残余財産は、各社員に分配しない。

- 2 前項の場合、当法人の残余財産は、国又は地方公共団体、当法人と類似の事業を目的とする公益社団法人又は公益財団法人、あるいは公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号イ乃至トに掲げる法人に寄付するものとする。

(合併)

第50条 当法人は、社員総会において総社員の半数以上であつて、総社員の議決権の4分の3以上の議決を経て、他の一般社団・財団法人法上の法人との合併、事業の全部又は一部の譲渡及び公益目的事業の全部を廃止することができる。

第13章 附 則

(施行細則)

第51条 当法人の定款の施行に必要な細則は、社員総会の決議を経て別に定める。

(定款に定めのない事項)

第52条 この定款に定めのない事項については、すべて一般社団・財団法人法及びその他法令によるものとする。

上記は、当法人の定款の原本に相違ありません。

令和 年 月 日

東京都中野区中野二丁目2番3号

一般社団法人 日本救急看護学会

代表理事 山 勢 博 彰 ㊟

【捨印】

㊟

定款施行細則

第1章 評議員の選出

- 第1条 評議員の選出は、当法人定款によるほかはこの定款施行細則（以下「細則」とする）にしたがい、評議員選出委員会（以下「選出委員会」とする）の審査によって行う。
- 2 評議員総数は、全正会員のうち、全正会員の5パーセント程度とする。
- 第2条 評議員になるための審査を受けようとする者は、当該審査の行われる前年の12月末日現在において、細則第13条の諸条件をすべて具備していなければならない。
- 第3条 代表理事は、評議員の選出が行われる前年の12月末日までに、次の各号に定める事項を公示するものとする。
- (1) 選出する評議員の総数
 - (2) 評議員候補者が提出する審査申請書の交付請求締切期日
 - (3) 前号の申請書の受理締切期日
- 第4条 評議員になるため審査を受けようとする者は、別に定める様式の評議員候補者審査申請書を選出委員会に提出するものとする。

第2章 評議員選出委員会の構成

- 第5条 選出委員会は、次の各号によって選出された評議員選出委員（以下「選出委員」とする）をもって構成する。
- 一 理事 3名
 - 二 理事以外の評議員 4名
- 2 選出委員は、審査前年中の理事会において選出し、代表理事がこれを委嘱する。
- 第6条 選出委員会の委員長は、理事の中から選出し、代表理事が委嘱する。
- 第7条 選出委員の任期は4年とする。
- 2 選出委員の再任は妨げないが、選出委員の半数は新任とすることを原則とする。
 - 3 選出委員に欠員が生じたときには、理事会の議を経てこれを選出補充するものとする。

第3章 評議員選出の手順

- 第8条 選出委員会は、次の各号にしたがって開催する。
- 一 代表理事は、選出委員会を招集する。
 - 二 選出委員会の議長は、委員長とする。
 - 三 選出委員会は、選出委員現在数の3分の2以上が出席しなければ、議事を行い議決することができない。なお、書面による意思表示は、出席とは認めない。
 - 四 選出委員会における議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議

長の決するところによる。

五 選出委員会の議事録は、議長が作成し、議長および出席者代表 2 名が署名して事務局に保管する。

六 選出委員会の議事は、公開しない。

第 9 条 選出委員会は審査の結果を代表理事に報告し、代表理事は審査結果承認を理事会に諮り、その承認決議をもって評議員の選出とする。

2 代表理事は、理事会の決議後速やかに審査申請者に対して審査の結果を通知する。

第 10 条 評議員再任候補者も、細則第 7 条乃至第 8 条の審査手続にしたがうものとする。

第 11 条 評議員の任期は、評議員選出後最初に到来する定時社員総会当日から、4 年以内の最終の事業年度にかかる定時社員総会の前日までとする。任期満了前に退任した評議員の補欠として、又は増員により選任された評議員の任期は在任者の任期の残存期間と同一とする。

第 12 条 評議員の選出に関して疑義が生じたときは、理事会の審議・決定にしたがうものとする。

第 13 条 評議員候補者が具備すべき資格条件は、次のとおりである。

一 引き続き 5 年以上当法人の会員であることを原則とし、かつ会費を完納していること。

二 最近 5 年間に救急看護に関する十分な業績のあること。なお、業績の中に当法人学術集会発表や機関誌掲載論文を含むことが望ましい。

三 評議員 2 名の推薦があること。ただし評議員再任候補者については推薦を必要としない。

四 正当な理由なくして連続 2 年間にわたり定時社員総会を欠席した者は、次期の審査を受ける資格を喪失する。

2 前項の規定にかかわらず、その他理事会が認める者も評議員候補者となることができる。

第 4 章 理事及び監事の選出・選任

第 14 条 理事及び監事の選出は、当法人定款によるほかは、この細則によって行う。

第 15 条 理事及び監事となる者は、評議員（社員）でなければならない。

第 16 条 社員総会において選任される理事の候補者は、社員の投票によって選出される選挙理事候補 10 名以内 及び理事会によって推薦される非選挙理事候補 7 名以内 とする。なお、選挙理事候補者の定員は選挙実施毎に選挙管理委員会及び理事会の決定により定める。

第 17 条 選挙理事候補の選出は社員の投票による。得票数の多い順に上位 10 名以内（選挙時における選挙理事候補者の定員を上限とする。）が選挙理事候補となる。

2 前項の投票については、郵送による書面投票、または Web システムに基づく電子的投票によるものとし、選挙実施毎に選挙管理委員会にて投票方法を定めるものとする。

第 18 条 非選挙理事候補は、選挙理事候補の選挙 2 カ月前までに理事会において決定し、選挙理事候補投票用紙交付時に社員に対し公表されなければならない。

第 19 条 選挙理事候補及び非選挙理事候補は、社員総会において選任され理事となる。

第 20 条 監事候補は評議員 5 名以上の推薦のあった者とし、**2 名の**定員を超えた場合には社員の投票により、獲得票数の多い順に上位 2 名が監事候補となる。監事候補は社員総会において選任され監事となる。

2 前項のほか、監事の投票については、第 17 条第 2 項の規定を準用する。

第 5 章 選挙管理委員会

第 21 条 代表理事は、理事及び監事の選挙を公正かつ円滑に執行するため、選挙管理委員会を選挙実施予定日の 1 年前に招集する。

第 22 条 選挙管理委員会の委員は、正会員の中から理事会の推薦があった者を指名する

2 選挙管理委員は 3 名以内とする

3 委員長は委員の互選とする

第 23 条 選挙管理委員会の任務は、次の通りとする。

一 選挙人の確認、**その他選挙実施に関する事項（定員、投票方法、期限等の書面又は電磁的方法による告示等）の提案、検討、実施**に関すること

二 **郵送による書面投票の場合、選挙用紙の交付**に関すること

三 **Web システムに基づく電子的投票の場合、当該システムの構築、投票者への投票方法等の周知**に関すること

四 選挙結果の確認に関すること

五 開票及び集計に関すること

六 投票の有効性に関すること

2 選挙管理委員は、前項各号の任務完了をもってその職務を終わるものとする。

第 24 条 選挙管理委員会は、開票結果を速やかに代表理事に報告する。

第 25 条 代表理事は、前条の報告に基づき、これを社員に告示しなければならない。

第 6 章 会費

第 26 条 当法人の会費年額は、次のとおりとする。

一 会費

正会員 10,000 円

賛助会員 1 口 50,000 円（何口でも可）

二 名誉会員は、会費の納入を要しない。

三 理事会で休会を承認された者は、会費の納入を要しない。

2 当法人の会費は、当法人が指定する方法で、当該年度開始日の前日までに 1 年分を一括納入しなければならない。

3 大規模災害等発生時には、半額を上限として会費年額を変更することができる。

第 7 章 学会発表及び論文投稿について

第 27 条 学会発表及び機関誌への論文投稿については、原則として会員に限る。なお、共同演者及び共著者も同様とする。

第 8 章 会員の懲戒

第 28 条 会員が次の各号の一に該当する場合には、定款第 15 条に定める除名のほか、理事会の決議により懲戒処分をすることができる。懲戒処分では一定期間の学会活動停止や戒告（厳重注意）処分の決定を行うことができる。

本条に関する手続等は、別に定める。

- 1 当法人の名誉を傷つけ、または当法人の目的に反する行為があったとき。
- 2 利益相反管理指針、同細則に違反したとき。
- 3 日本救急看護学会誌が定める投稿規程に対する重大な違反があったとき。
- 4 その他懲戒処分をする正当な事由があるとき。

第 9 章 細則の変更

第 29 条 この細則の改正は、社員総会の決議を経て、会員総会に報告しなければならない。

平成 27 年 10 月 15 日 一部改訂
令和 3 年 5 月 28 日 一部改訂
令和 4 年 10 月 13 日 一部改訂
令和 ●年●月●日 一部改訂

一般社団法人日本救急看護学会 2025年度事業計画
(2024年9月1日～2025年8月31日)

1. 理事会開催：4回
2. 社員総会：1回
3. 各委員会開催：約140回程度（17委員会、WEB開催含む）
4. 学会誌の発行：27巻（オンラインのみ）
5. ニュースレターの発行：2回（1月末、8月末）
6. セミナー開催 ※印はWEB（eラーニング・Live・オンデマンド）開催
 - ①救急看護基礎病態コース（eラーニング） 2回※
 - ②救急初療看護に活かすフィジカルアセスメント eラーニングコース 5回※
 - ③救急初療看護コース（フィジカルアセスメントセミナー） 12回
 - ④ファーストエイド アップデートコース 1回※
 - ⑤ファーストエイド 実技コース（学会主催） 6回
 - ⑥ファーストエイド インストラクターコース 6回
 - ⑦トリアージナースコース 3回
 - ⑧トリアージナースインストラクターコース 2回
 - ⑨トリアージナースコース Web 研修会 4回※
 - ⑩トリアージナースインストラクターコース Web 研修会 1回※
 - ⑪トリアージナースブラッシュアップセミナー 3回※
 - ⑫トリアージミニコース（学術集会前日） 1回
 - ⑬JNTEC プロバイダーコース 18回
 - ⑭JNTEC インストラクターコース 2回
 - ⑮WEB版 JNTEC Secondary Survey (VR) セミナー 5回※
 - ⑯WEB版 特殊外傷セミナー 3回※
 - ⑰WEB版 JNTEC インストラクターブラッシュアップコース 2回※
 - ⑱WEB版 外傷セミナー 3回※
 - ⑲JNTEC ブラッシュアップセミナー（学術集会前日） 1回
 - ⑳災害看護初期対応セミナー web コース 1回※
 - ㉑災害看護初期対応セミナー 11回
 - ㉒看護倫理セミナー（初級編・基礎編） 1回※
 - ㉓看護倫理セミナー（中級編） 2回※
 - ㉔救急看護研究セミナー 3回※
 - ㉕救急患者・家族の心のケア（応用編） 1回
 - ㉖救急患者・家族の心のケア（初級編） 1回 ※
 - ㉗ドクターカーナースオンデマンドコース 4回※
 - ㉘ドクターカーナース実践ベーシックコース 4回※
 - ㉙ドクターカーナースセミナー 2回※
 - ㉚ドクターカー看護師実践コース 3回
 - ㉛プレホスピタルケアセミナー（学術集会前日） 1回

- ③②救急看護師のための在宅・救急外来連携コース(在宅救急セミナー) 3回
 - ③③救急電話相談トリアージナースセミナー(eラーニング) 1回※
 - ③④救急電話相談トリアージナースセミナー(実践編・オンライン) 1回※
 - ③⑤救急電話相談トリアージナースセミナー(実践編) 1回
7. 第26回日本救急看護学会学術集会
- 会 長：佐藤 憲明
 - 会 期：■会場開催 2024年11月18日～19日
 - オンデマンド配信 2024年12月9日～2025年1月13日
8. 日本救急看護学会認証救急看護師制度
9. 理事・監事選出
10. その他

以上

一般社団法人日本救急看護学会
2025年度予算【一般】

(2024年9月1日～2025年8月31日)

収入の部	2024年度予算		2024年度決算		2025年度予算		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
会費収入	33,050,000		35,710,000		33,050,000		
個人会員会費収入		32,000,000		33,905,000		32,000,000	会員約4,000名の約80%
個人会員過年度会費収入		1,000,000		1,755,000		1,000,000	2024年度未納約500名の内20%
賛助会員		50,000		50,000		50,000	
事業収入	200,000		404,902		200,000		
著作権料収入		200,000		404,902		200,000	JNTEC, FA, フォジナル, トリアージ, 終末期等
雑収入	20,000		48,099		20,000		
受取利息	500		3,524		1,000		
年度収入合計	33,270,500		36,166,525		33,271,000		

支出の部	2024年度予算		2024年度決算		2025年度予算		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
【事業費】	20,104,300		9,721,122		18,160,700		
会議費	12,018,000		3,413,166		8,053,000		
理事会費		500,000		297,266		500,000	対面1回
学術集会時理事会費等		50,000		22,000		50,000	第1回理事会(東京)
委員会会議		10,888,000		2,578,834		6,803,000	対面39回
社員総会費		500,000		289,984		500,000	ハイブリッド(東京)
その他会議費		80,000		225,082		200,000	会計監査(本会・学術集会)、選挙管理委員会
学会誌等発行費	2,492,500		2,083,295		2,302,500		
編集・校正費		300,000		323,840		300,000	27巻
ニューズレター		400,000		407,036		450,000	43号・44号
オンライン投稿査読システム		300,000		351,684		360,000	定期運用費(杏林舎)
J-STAGE搭載料		60,500		24,200		60,500	10本 5,500円(税抜)/本
査読対応費		132,000		118,800		132,000	20本 6,000円(税抜)/本
発送費		1,300,000		857,735		1,000,000	2号分発送関連費(郵便代・封入封緘代)
その他事業費	4,665,000		3,295,861		6,876,400		
委員会活動費		775,000		596,440		1,786,400	セミナー関連以外の委員会活動費
研究助成金		2,000,000		0		2,000,000	
関連団体経費		450,000		450,000		350,000	JANA/看保連/オリハラ
システム改修費		0		0		500,000	選挙e投票
システム運用費		240,000		229,557		240,000	GRIDY/Zoom契約料等
学術集会用システム		1,200,000		2,019,864		2,000,000	アトラス使用料
ソフトウェア償却費	928,800		928,800		928,800		会員システムセキュリティ強化改修費(減価償却)
【事務局費】	10,592,000		11,450,185		15,203,000		
事務所費	660,000		660,000		660,000		月額50,000円(税抜) へるす出版
業務委託費	6,996,000		6,996,000		6,996,000		月額530,000円(税抜) へるす出版
書類管理費用	396,000		396,000		396,000		月額30,000円(税抜) へるす出版
関連会議費	30,000		0		30,000		
旅費・交通費	170,000		185,402		15,000		学術集会旅費(東京)
通信費	658,000		600,029		676,000		
電話		66,000		66,000		66,000	電話5,000円(税抜)/月
郵便・宅急便		500,000		425,315		500,000	
ドメイン使用料等		92,000		108,714		110,000	ドメイン使用料/サーバ使用料等
印刷製本費	800,000		713,451		800,000		封筒作成費, コンビニ払込票作成費
備品消耗品費	330,000		5,916		270,000		PC1台25万
支払保険料	100,000		110,830		120,000		役員・委員会用保険
支払手数料	1,300,000		1,938,110		2,000,000		決済手数料, 振込手数料, 会計ソフト年間利用料
支払報酬	1,000,000		1,067,000		1,500,000		税理士, 司法書士, 弁理士(商標)
租税公課	10,000		15,100		550,000		消費税
広告宣伝費	132,000		575,300		180,000		HP保守費
寄附金支出	0		0		3,000,000		第26回学術集会(長崎)
雑費	10,000		0		10,000		
共通費配賦額	▲ 2,000,000		▲ 1,812,953		▲ 2,000,000		
【予備費】							
年度支出合計	30,696,300		21,171,307		33,363,700		
税引前当期経常利益	2,574,200		14,995,218		-92,700		
法人税・住民税等	70,000		8,700		70,000		
当期純利益	2,504,200		14,986,518		-162,700		

一般社団法人日本救急看護学会
2025年度予算【セミナー】

日本救急看護学会
2025年度定時社員総会
(2024.11.17)
資料6

(2024年9月1日～2025年8月31日)

収入の部	2024年度予算		2024年度決算		2025年度予算		備考
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
研修会収入	44,528,000		29,428,000		47,414,000		
フジ・カルテシステムセミナー救急初療看護コース		3,888,000		2,638,000		7,776,000	12回(対面)
フジ・カルテシステムセミナー(eラーニング)コース		1,500,000		1,180,000		1,500,000	5回(eラーニング)
救急看護基礎病態コース(eラーニング)		-		-		1,000,000	2回(eラーニング)
看護倫理セミナー 中級		390,000		154,500		198,000	2回(WEB)
看護倫理セミナー 初級・基礎編		-		-		136,000	1回(WEB)
災害看護初期対応		1,152,000		1,565,000		4,328,000	11回(対面)、1回(WEB)
災害看護初期対応イベント		0		10,000		0	
JNTEC SecondarySurvey(VR)セミナー		1,025,000		302,000		1,025,000	5回(WEB)
特殊外傷セミナー		430,000		0		675,000	3回(WEB)
外傷セミナー		500,000		275,500		420,000	3回(WEB)
JNTECインストアラッシュアップセミナー		680,000		293,000		360,000	2回(WEB)、1回(対面)
JNTECプロ・イグ・コース		19,548,000		17,001,000		17,676,000	18回(対面)
JNTECインストアラッシュアップセミナー		2,560,000		1,244,000		1,408,000	2回(対面)
トリアージナースコース		2,272,000		913,000		2,426,000	3回(対面)、4回(WEB)
トリアージナースインストコース		160,000		128,000		240,000	2回(対面)、1回(WEB)
トリアージナース プラッシュアップセミナー		480,000		483,000		360,000	3回(WEB)
トリアージナースミニコース		-		-		220,000	1回(対面)
トリアージナース 更新料		60,000		378,000		90,000	30名
フジ・カルテシステムWEB検定料		50,000		125,000		50,000	10名
ファーストエイドインストラクターコース		1,440,000		216,000		864,000	6回(対面)
ファーストエイド 実技コース		480,000		585,000		576,000	6回(対面)
ファーストエイドアップデートコース		110,000		86,500		78,000	1回(WEB)
ファーストエイドインスト更新料		30,000		21,000		30,000	10名
ファーストエイドナース認定証手数料		200,000		354,000		200,000	100名
救急看護研究セミナー		696,000		77,200		275,000	3回(WEB)
終末期看護セミナー(応用編/初級編)		225,000		177,300		820,000	1回(対面/応用)、1回(WEB/初級)
ドクターカーナースセミナー(オプション)		480,000		630,000		520,000	1回(WEB)
ドクターカーナース実践ベテラン		840,000		591,000		225,000	4回(WEB)
ドクターカー看護実践コース		-		-		1,380,000	3回(対面)
ドクターカーセミナー		-		-		80,000	2回(WEB)
ドクターカーナースアドバンスコース		400,000		0		0	
在宅救急看護セミナー(eラーニング)		72,000		0		0	
在宅救急看護セミナー		1,260,000		0		450,000	3回(対面)
救急電話相談トリアージナースセミナー(eラーニング)		-		-		600,000	1回(eラーニング)
救急電話相談トリアージナースセミナー(実践編)		-		-		228,000	1回(WEB)、1回(対面)
日本救急看護学会認定証看護師受験		3,600,000		0		1,200,000	1回
補助金収入	8,500,000		8,550,000		8,500,000		損保協会
雑収入	20,000		318,556		50,000		
受取利息	500		902		1,000		
年度収入合計	53,048,500		38,297,458		55,965,000		

支出の部	2024年度予算		2024年度決算		2025年度予算		
	金額	内訳	金額	内訳	金額	内訳	
【事業費】	69,056,053		47,447,737		66,127,868		
研修会費	66,960,186		45,351,869		64,047,300		
フジ・カルテシステムセミナー 救急初療看護コース		9,928,486		3,470,278		12,179,000	12回(対面)、シミュレーション材料等含む
フジ・カルテシステムセミナー(eラーニング)コース		117,500		130,858		117,500	5回(WEB)
救急看護基礎病態コース(eラーニング)		-		-		476,000	2回(WEB)
看護倫理セミナー 中級		791,200		97,999		126,000	2回(WEB)
看護倫理セミナー 初級・基礎編		-		-		120,600	1回(WEB)
災害看護初期対応		1,438,000		1,340,050		5,971,250	11回(対面)、1回(WEB)
災害看護初期対応イベント		0		46,773		0	
JNTEC SecondarySurvey(VR)セミナー		5,015,000		3,366,966		3,290,000	5回(WEB)、WR保守費含む
外傷セミナー		150,000		178,188		120,000	3回(WEB)
特殊外傷セミナー		196,000		0		870,000	3回(WEB)
JNTECインストアラッシュアップ		1,474,000		398,970		396,000	2回(WEB)、1回(対面)
JNTECプロ・イグ・コース		29,736,000		27,584,614		22,473,000	18回(対面)、システム保守費含む
JNTECインストアラッシュアップセミナー		2,456,000		2,583,010		1,704,000	2回(対面)、バグ修正代含む
JNTEC支払戻り料		800,000		801,240		1,500,000	購入&新規リース
トリアージナースコース		2,340,000		1,763,361		2,142,000	3回(対面)、4回(WEB)、システム保守費含む
トリアージナースインストコース		70,000		61,565		124,000	2回(対面)、1回(WEB)
トリアージナース プラッシュアップセミナー		174,000		130,387		243,000	3回(WEB)
トリアージナース ミニコース		-		-		133,500	1回(対面)
ファーストエイドインストラクターコース		1,520,000		258,137		648,000	6回(対面)
ファーストエイド 実技コース		1,169,200		706,815		841,200	6回(対面)、システム保守費含む
ファーストエイドアップデートコース		170,000		73,604		78,000	1回(WEB)
ファーストエイドナース認定証発行料		60,000		84,624		60,000	
救急看護研究セミナー		338,800		44,548		120,000	3回(WEB)
終末期看護セミナー(応用編/初級編)		313,000		0		736,000	1回(対面/応用)、1回(WEB/初級)
ドクターカーナースセミナー(オプション)		480,000		0		200,000	1回(WEB)
ドクターカーナース実践ベテラン		1,040,000		670,261		150,000	4回(WEB)
ドクターカー看護実践コース		-		-		1,381,500	3回(対面)
ドクターカーセミナー		-		-		30,000	2回(WEB)
ドクターカーナースアドバンスコース		550,000		0		0	
在宅救急看護セミナー		1,113,000		83,120		1,444,500	3回(対面)
救急電話相談トリアージナースセミナー(eラーニング)		-		-		80,000	1回(eラーニング)
救急電話相談トリアージナースセミナー(実践編)		-		-		791,500	1回(WEB)、1回(対面)
日本救急看護学会認定証看護師受験		3,520,000		0		3,500,750	1回(対面)、システム構築費等含む
セミナー共通費		2,000,000		1,476,501		2,000,000	Moodle運用費・改修費
その他事業費	2,095,867		2,095,868		2,080,568		
ソフトウェア償却費		2,095,867		2,095,868		2,080,568	JNTEC、FA、Moodle等(減価償却)
【事務局費】	8,724,987		8,879,528		9,018,000		
事務所費		1,320,000		1,320,000		1,320,000	月額100,000円(税抜)へるす出版
業務委託費		4,488,000		4,488,000		4,488,000	月額340,000円(税抜)へるす出版
通信費		36,987		234		10,000	
郵便・宅急便		36,987		234		10,000	
印刷製本費		100,000		115,269		150,000	
備品消耗品費		10,000		0		0	
支払保険料		650,000		1,094,690		1,000,000	スタッフ・受講生保険
支払手数料		100,000		48,382		50,000	
租税公課		10,000		0		0	
雑費		10,000		0		0	
共通費配賦額		2,000,000		1,812,953		2,000,000	
年度支出合計	77,781,040		56,327,265		75,145,868		(B)
税引前当期経常利益	▲ 24,732,540		▲ 18,029,807		▲ 19,180,868		(C) (A-B)
法人税・住民税等	0		0		0		(D)
当期純利益	▲ 24,732,540		▲ 18,029,807		▲ 19,180,868		(C-D)

一般社団法人日本救急看護学会
2025年度予算【合計】

(2024年9月1日～2025年8月31日)

収入の部	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算	備考
	金額	金額	金額	
会費収入	33,050,000	35,710,000	33,050,000	
個人会員会費収入	32,000,000	33,905,000	32,000,000	
個人会員過年度会費収入	1,000,000	1,755,000	1,000,000	
賛助会員	50,000	50,000	50,000	
学術集会関連収入	29,745,000	36,122,027	41,665,000	第26回（東京）
事業収入	44,728,000	29,832,902	47,614,000	
研修会収入	44,528,000	29,428,000	47,414,000	
著作権料収入	200,000	404,902	200,000	
補助金収入	8,500,000	8,550,000	8,500,000	
雑収入・その他収入	40,000	366,655	70,000	
受取利息	1,000	4,426	2,000	
年度収入合計	116,064,000	110,586,010	130,901,000	(A)

支出の部	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算	備考
	金額	金額	金額	
【事業費】	89,160,353	57,168,859	84,288,568	
会議費	12,018,000	3,413,166	8,053,000	
学会誌等発行費	2,492,500	2,083,295	2,302,500	
研修会費	66,960,186	45,351,869	64,047,300	
その他事業費	4,665,000	3,295,861	6,876,400	
ソフトウェア償却費	3,024,667	3,024,668	3,009,368	
【学術集会関連費用】	26,738,851	28,323,863	41,959,462	第26回（東京）
【事務局費】	19,316,987	20,329,713	24,221,000	
事務所費	1,980,000	1,980,000	1,980,000	
業務委託費	11,484,000	11,484,000	11,484,000	
書類管理費用	396,000	396,000	396,000	
関連会議費	30,000	0	30,000	
旅費・交通費	170,000	185,402	15,000	
通信費	694,987	600,263	686,000	
印刷製本費	900,000	828,720	950,000	
備品消耗品費	340,000	5,916	270,000	
支払保険料	750,000	1,205,520	1,120,000	
支払手数料	1,400,000	1,986,492	2,050,000	
支払報酬	1,000,000	1,067,000	1,500,000	
租税公課	20,000	15,100	550,000	
広告宣伝費	132,000	575,300	180,000	
寄附金支出	0	0	3,000,000	
雑費	20,000	0	10,000	
【予備費】	0	0	0	
年度支出合計	135,216,191	105,822,435	150,469,030	(B)
税引前当期経常利益	▲ 19,152,191	4,763,575	▲ 19,568,030	(C) (A-B)
法人税・住民税等	70,000	70,000	70,000	(D)
当期純利益	▲ 19,222,191	4,693,575	▲ 19,638,030	(C-D)

委員会名：医療政策委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：菅原美樹

委員長：瀧本雅昭

委員：小野澤圭子、背戸陽子、丹羽由美子、藤野智子

1. 委員会開催回数

ZOOM会議：1回

メール会議：3回

2. 活動内容

- 1) 令和8(2026)年度診療報酬改定に向けた提案(要望書)の検討
 - ・【特定行為研修を修了した専門性の高い看護師の配置に対する評価】について検討し、要望書作成を進めている。
- 2) 看護系学会等社会保険連合(看保連)および関連学会との連携
 - ・看保連主催の第19回情報交換会への参加、第1回診療報酬体系のあり方委員会に出席し、要望書作成に向けて他学会と情報交換・情報共有した。
- 3) 救急看護分野の認定看護師及び特定行為研修修了者の実践活動の現状把握
 - ・学術集会における演題発表・報告等による情報収集を実施する
- 4) その他
 - ・第26回日本救急看護学会学術集会におけるパネルディスカッションの共催

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：1回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議：2～3回

メール会議：3～4回

2. 活動計画内容

- 1) 令和8(2026)年度診療報酬改定に向けた要望書の検討と作成
- 2) 看護系学会等社会保険連合(看保連)および関連学会との連携
- 3) 救急看護分野に勤務する特定行為研修修了看護師(専門看護師・認定看護師・診療看護師含む)の実践活動の現状把握

委員会名：外傷看護委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：佐藤憲明

委員長：苑田裕樹 副委員長：山中雄一、和田孝

委員：井上千穂、後小路隆、小越優子、小池伸享、笠原真弓、佐伯悦彦、富岡小百合、
門馬治

1. 委員会開催 1回 他オンライン10回

第1回

日程 令和6年2月16日 20:00～21:00 (オンライン)

- ・令和6年度事業計画および委員の役割分担
- ・VR導入新コースの各ステーション指導案と撮影計画
- ・JNTECプロバイダーコース計画
- ・JNTEC物品の劣化および物品搬送について検討

第2回

日程 令和6年3月24日(日) 14:00～15:30

場所 日本赤十字看護大学

- ・委員運営体制について
- ・外傷看護VRアドバンスコース計画
- ・インストラクターコース(運営と結果報告)
- ・インストラクター支援について
- ・コース運営資料(保管方法について)

第3回

日程 令和6年5月14日(火) 午後7時30分～午後21時10分(オンライン)

- ・各コース運営報告(担当者より)
- ・JATEC第6版改訂について
- ・新インストラクターコースプログラム(案)
- ・外傷看護VRアドバンスコース申し込み状況と運営に向けたコンセンサス
- ・外傷セミナー計画

VRを使用したセミナーを7月9日(火)、8月7日(水)に開催予定

第4回

日程 令和6年6月27日(火) 午後7時30分～午後21時00分(オンライン)

- ・各コース運営報告(担当者より) 資機材の破損と修理計画

第5回

日程 令和6年8月29日(木) 午後7時30分～午後21時00分(オンライン)

- ・各コース運営報告(担当者より) 資機材の破損と修理計画
- ・令和7年度コース計画
- ・令和6年度学術集会時の打合せ

2. 62th JNTECプロバイダーコース(神戸)の中止

3. 実地コースの開催報告

1) JNTEC プロバイダーコース ※申し込み者数が多数である。

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
第245回 (長野)	2023/9/30-10/1	52	32	0	32
第246回 (広島)	2023/10/14-15	35	32	1	31
第247回 (愛知)	2023/10/21-22	52	32	0	32
第251回 (宮城)	2024/2/11-12	62	32	1	31
第252回 (愛知)	2024/2/24-25	53	33	1	32
第253回 (兵庫)	2024/3/9-10	88	32	0	32
第254回 (大分)	2024/4/20-21	38	32	0	32
第255回 (京都)	2024/5/18-19	81	32	0	32
第256回 (北海道)	2024/5/25-26	41	32	0	32
第257回 (東京)	2024/6/1-2	135	32	1	31
第258回 (福岡)	2024/7/6-7	97	32	0	32
第259回 (岩手)	2024/7/13-14	52	32	0	32
第260回 (千葉)	2024/7/27-28	76	32	0	32
第261回 (愛知)	2024/8/3-4	94	32	0	32
第262回 (兵庫)	2024/8/31-9/1	113	32	台風のため開催中止	
第263回 (長野)	2024/9/28-29	36	28	0	28
第264回 (佐賀)	2024/10/19-20	48	32	0	32
第265回 (東京)	2024/10/26-27	96	32	0	32
第266回 (東京)	2024/12/14-15	103	募集中	—	—

2) JNTEC インストラクターコース

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
第38回 (広島)	2024/6/30	33	31	0	31
第39回 (福岡)	2024/9/22	41	32	0	32

3) JNTEC インストラクターブラッシュアップセミナー

第 37 回：2024 年 3 月 23 日～24 日 日本赤十字看護大学 (広尾)

第 38 回：2024 年 6 月 30 日 呉医療センター (広島県)

4) 外傷看護 advance VR セミナー (オンライン)

第 1 回：2024 年 6 月 29 日 (Moodle 配信期間：6 月 8 日～7 月 6 日)

第 2 回：2024 年 7 月 21 日 (Moodle 配信期間：7 月 1 日～7 月 29 日)

第 3 回：2024 年 8 月 24 日 (Moodle 配信期間：8 月 3 日～8 月 31 日)

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
第1回	2024/6/29	18	13	1	12
第2回	2024/7/21	19	16	5	11
第3回	2024/8/24	22	21	1	20

5) 外傷看護セミナー (オンライン)

第2回: 2024年7月9日 (VR+Zoom)

テーマ: 「外傷診療に欠かせないチームアプローチの習得」

講師: 谷河 篤先生 (東北大学病院高度救命救急センター)

第3回: 2024年8月7日 (VR+Zoom)

テーマ: 「外傷診療に欠かせないチームアプローチの習得」

講師: 谷河 篤先生 (東北大学病院高度救命救急センター)

第1回	2024/7/9	22	20	1	19
第2回	2024/8/7	37	31	0	31

6) WEB版 JNTEC インストラクターブラッシュアップセミナー

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
第6回	2024/8/17	22	20	1	19

令和7年(2025年)度 活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議: 3回

※対面会議(学術集会前日)教育セミナーおよびブラッシュアップセミナーを開催

ZOOM会議: 10回

メール会議: 10回

2. 活動計画内容

1) 小委員会の設置 10名

活動内容 VRコースの準備・指導者の起用 外傷コース指導者の起用

2) JNTEC プロバイダーコース 18回

3) JNTEC インストラクターコース 2回

4) インストラクターブラッシュアップコース 2回

5) VR 外傷アドバンスセミナー (WEB版) 5回

6) 外傷教育セミナー (WEB版) 3回

7) 特殊外傷看護教育セミナー (対面) 3回

8) JNTEC ブラッシュアップコース (第26回学術集会前日) 1回

委員会名：教育委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：浅香えみ子

委員長：平尾明美

委員：有澤文孝、川原千香子、清水克彦、久間朝子、桑村直樹、二藤真理子
源本尚美

1. 委員会開催回数

対面会議： 0 回

ZOOM会議： 4 回

メール会議： 0 回

2. 活動内容

- 1) クリティカルケア領域の認定看護師と特定行為に関連する実情調査のまとめ
第26回学術集会委員会報告ポスターで報告
- 2) 第25回学術集会交流集会の結果および、クリティカルケア領域の認定看護師と特定行為に関連する実情調査の結果より、今後の制度設計の中で活動を支援すべき課題の検討
- 3) 第26回学術集会交流集会の企画

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議： 4回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議： 5回

メール会議： 適時

2. 活動計画内容

- 1) 救急看護の専門性向上のに関するシンポジウム、交流集会
 - ①対象別企画2回
 - ②学術集会時企画1回
- 2) 救急看護師(救急領域の業務に従事する看護師)の実態を把握するデータベースの検討

委員会名：国際交流委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：中村美鈴

委員長：榊 由里

委員：小島善和、上澤弘美、渡邊好江、淵本雅昭、中田哲也、藤村朗子

1. 委員会開催予定回数

対面会議：1回

ZOOM会議：5回

メール会議：数回

2. 活動計画内容

- 1) 外国人向け学会 HP の掲載内容の検討・公開
- 2) 第26回学術集会時の交流集会の企画検討
- 3) 他学会・海外学会(ENA)等との情報交換
- 4) 外国人受診者の対応に関する研究活動
- 5) ニュースレターの執筆

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：2回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議：3回

メール会議：数回

2. 活動計画内容

- 1) 外国人向け学会 HP の掲載内容の公開とその評価
- 2) 第27回学術集会時の交流集会の企画検討
- 3) 他学会・海外学会(ENA)等との情報交換
- 4) 外国人受診者の対応に関する研究活動
- 5) ニュースレターの執筆
- 6) 英語版 HP の追加事項の検討
- 7) 海外研修及び国際学会ツアーの検討、適宜、ニューズ調査

委員会名：災害看護委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：小池 伸享

委員長：田口 裕紀子

委員：川谷 陽子、清末 定美、中嶋 康広、泥谷 朋子、真子 敬史、宮崎 博之、
山本 宏一

1. 委員会開催回数

対面会議： 1回
ZOOM会議： 4回
メール会議： 随時

2. 活動内容

災害看護初期対応セミナー開催

- *2023年09月09日(日) 第1回災害看護初期対応セミナー (WEB)
- *2023年11月19日(日) 第2回災害看護初期対応セミナー (WEB)
- *2024年01月21日(日) 第1回災害看護初期対応セミナーインストラクターコース (WEB)
- *2024年01月28日(日) 第3回災害看護初期対応セミナー (WEB)
- *2024年02月11日(日) 第1回日本医大武蔵小杉病院 (対面コース)
- *2024年03月10日(日) 第4回災害看護初期対応セミナー (WEB) 中止
- *2024年05月12日(日) 第2回千葉県総合救急災害医療センター (対面コース)
- *2024年07月07日(日) 第3回札幌医科大学 (対面コース)

第26回日本救急看護学会学術集会 交流集会

テーマ：「令和6年能登半島地震における急性期の看護実践」

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議： 3回
※対面会議(学術集会前日)の開催あり
ZOOM会議： 適宜回
メール会議： 適宜回

2. 活動計画内容

1) 災害看護初期対応セミナー開催

9 月以降のコース開催調整状況（年間で対面 11 回・web 1 回の開催を予定）

・2024 年

09 月：長岡赤十字病院

10 月：久留米大学病院

10 月：済生会吹田病院

12 月（web）

12 月：愛媛県立中央病院

・2025 年

1 月：沖縄南部徳洲会病院

3 月：千葉県総合救急災害医療センターor 獨協医科大学

5 月：岩手医科大学

6 月：広島大学病院

7 月：札幌医科大学

8 月：さいたま市立病院

2) 調査研究について

・テーマ：令和 6 年能登半島地震における支援活動を行った救急看護師による災害看護実践の実態調査

・研究対象者：被災病院に支援活動を行った救急看護師

・研究方法：実態調査研究（WEB 調査）、前回の委員会の調査研究（東日本大震災時の調査）で使用した調査項目内容を吟味し検討する。

3) 第 26 回日本救急看護学会学術集会にて交流集会を企画

テーマ：「令和 6 年能登半島地震における急性期の看護実践」

委員会名：在宅救急看護委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：浅香えみ子

委員長：山本恵子

委員：石田美由紀、小澤美津子、土倉万代、直井みつえ、譜久村翔

【小委員会】磯本一夫、喜瀬裕美、末永一祝、藤井彌生、三浦康平、山中貴正、吉田強志

1. 委員会開催回数

対面会議：1回

ZOOM会議：7回

メール会議：0回

2. 活動内容

1) 在宅救急看護に関する学習コースの企画

①救急看護師が在宅関連の能力を育成する意義と学習ポイントの明確化

②e-learning教材と対面教材の作成

③第一回「救急看護師のための在宅・救急外来連携コース」(在宅救急看護コース)の企画

2) 認証制度運営への参画

救急看護の社会的側面における能力を示す試験問題の提案

3) 第25回学術集会交流集会開催

4) 第26回学術集会におけるパネルディスカッションを日本在宅救急医学会との共催を企画

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：2回

※対面会議(学術集会前日)の開催なし

ZOOM会議：12回

メール会議：適時

2. 活動計画内容

1) 在宅救急看護コース運用

3回開催(開催予定地：学術集会会場、東京、福岡)

2) 在宅救急看護のテキスト案検討

3) 日本在宅救急医学会、日本臨床救急医学会(高齢者救急に関する小委員会)との連携検討

①第26回学術集会時の共催企画

②看護師の教育内容の検討

委員会名：エンド・オブ・ライフケア委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：山勢善江

委員長：福島綾子

委員：大野美香、岡林志穂、芝田里花、丸林美代子、山本小奈実、渡海菜央

1. 委員会開催回数

対面会議：0回

ZOOM会議：5回

メール会議：10回

2. 活動内容

- 1) 学会認定看護師申請用セミナーの構築と運営（基礎編）
- 2) 第25回学術集会での交流集会の運営
- 4) 第26回学術集会での交流集会企画

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：3回

※対面会議（学術集会前日）の開催なし

ZOOM会議：8回

メール会議：10回

2. 活動計画内容

- 1) 学会認定看護師申請用セミナーの構築（応用編）
- 2) 対面セミナーの企画と開催
- 3) 第26回学術集会での交流集会の企画、運営
- 4) 第26回学術集会での共同開催シンポジウムの協力

委員会名：セミナー委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：増山 純二

委員長：市村 健二

委員：石井 恵利佳、石川 幸司、関山 裕一、田戸 朝美、中野 英代、西尾 宗高
吉次 育子

1. 委員会開催回数

対面会議：3回 ※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議：3回

2. 活動内容

【救急初療看護コースの改訂と運用】

✓ 改訂コースの設計(変更点)

- ✖ 5ブースから6ブースへ増やした(「検査ブース」が追加される)
- ✖ 各ブースのタスクトレーニング時間を35分から30分
- ✖ 1日目の終了時間は同時間となるよう調整した。
- ✖ 2日目のシナリオは、1ブース増やして「失神」が追加される。
- ✖ 1ブースを60分→40分へ変更する。
- ✖ 各ブースシナリオ2つから1つのシナリオとした。
- ✖ ポストテスト、OSCEを最後に追加する。
- ✖ 終了時間が15:30→16:50と時間延長となった。

✓ 改訂コース運用(2月-8月)

コース	開催場所	開催日	参加者
第1回	東京：杏林大学医学部附属病院	2024年2月10,11日	21/36名
第2回	福岡：令和健康科学大学	2024年3月9,10日	13/36名
第3回	神戸：神戸大学医学部附属病院	2024年5月25,26日	22/36名
第4回	札幌：札幌医科大学	2024年6月29,30日	28/36名
第5回	東京：国立国際医療研究センター	2024年7月13,14日	36/36名
第6回	福岡：令和健康科学大学	2024年8月3,4日	31/36名

✓ 改訂コースのためインストラクターとの打ち合わせ

- ✖ 各コース開催前にそれぞれで打ち合わせの実施、計6回開催した。
- ✖ コース終了後のフィードバックについて委員会内で共有した。

【救急初療看護に活かすフィジカルアセスメント eラーニング】

✓ eラーニングコース運用

ラベル	期間	参加者	修了者	修了者率	コース担当 (CC)
第1期	2023年10-11月	15	10	66.6%	西尾
第2期	2023年12月～ 2024年1月	25	15	60.0%	石川
第3期	2024年2-3月	24	15	62.5%	田戸
第4期	2024年4-5月	20	15	75.0%	西尾
第5期	2024年6-7月	41	28	68.3%	田戸
救済措置	2024年8月		7名		西尾

*各期で終了できなかった受講生に対して、2024年8月に再度受講の機会を与えた。

【他の委員会の eラーニング開発の支援】

在宅救急看護委員会、

【テキスト出版の編集協力：救急初療看護に活かすフィジカルアセスメント第2版】

- ✓ 編集委員会へ参加：3回の編集委員会へ参加
- ✓ テキスト制作のスケジュール通りに活動
 - ☒ 目次と執筆者決定 _
 - ☒ 原稿依頼（執筆期間3カ月程度）
 - ☒ 査読，執筆者による修正（増山担当）
 - ☒ 著者校正
 - ☒ 編集委員会校閲、最終確認
 - ☒ 11月18日 _刊行。第26回日本救急看護学会学術集会（東京）にて発売。

令和7年(2025年)度 活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議： 3回

※対面会議（学術集会前日）の開催あり

ZOOM会議： 3回

メール会議： 適宜

2. 活動計画内容

- 救急初療看護改訂コースの運用
 - ✓ コース 12 回開催
 - ㊄ 10 月東京コース
 - ㊄ 2 月福岡コース/東京コース
 - ㊄ 3 月神戸コース
 - ㊄ 4 月中・四国コース
 - ㊄ 5 月名古屋/札幌コース
 - ㊄ 6 月福岡コース
 - ㊄ 7 月東京コース/神戸コース
 - ㊄ 8 月札幌コース/浜松コース
- 救急初療看護の e ラーニング運用
 - ✓ コース開催 5 回
 - ㊄ 第 1 期：11-12 月
 - ㊄ 第 2 期：2025 年 1-2 月
 - ㊄ 第 3 期：3-4 月
 - ㊄ 第 4 期：5-6 月
 - ㊄ 第 5 期：7-8 月
- 救急看護病態 e ラーニング制作、運用
 - ✓ 分析・設計:9 月～11 月
 - ✓ 開発：12-3 月
 - ㊄ 講師決定（資料作成、動画制作、小テスト作成）
 - ㊄ アンケート作成
 - ㊄ LMS 制作
 - ✓ 実施：2 回予定
 - ㊄ 4 月
 - ㊄ 6 月
- 第 26 回日本救急看護学会での活動
 - ✓ 委員会企画の交流集会
- 第 27 回日本救急看護学会の委員会企画
- テキスト改訂協力
 - ✓ 11 月に刊行：8 月 9 月に編集委員校閲、最終確認、e ラーニング小テスト内容修正
- 他委員会の Moodle 支援

委員会名：調査研究委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：佐々木吉子

委員長：清村紀子

委員：岩切由紀、江口秀子、木野毅彦、徳山博美、角由美子、森山美香

1. 委員会開催回数

対面会議：1回

ZOOM会議：4回

メール会議：9回

2. 活動内容

1.研究助成申請の審査および終了報告書の確認

- ・1件の新規申請を受けて、審査を行った（申請1件は助成決定）。
- ・過去の助成者の成果発表の状況を確認した

2.救急看護研究セミナーの企画・運営

1)オンデマンドセミナー：1時間のセミナー録画の配信

①院内研究が回ってきても困らないためのEmergencyセミナー(1)～身近なところにたくさんある研究テーマを見逃さないために～：参加43名

②院内研究が回ってきても困らないためのEmergencyセミナー(2)～救急看護研究に活かせるアンケートの作成、分析、結果の解釈まで～：参加45名

2)オンラインセミナー：ZOOMによる2時間のセミナー：最少開催人数(20名)に達せず中止

3.会員対象調査(新型コロナウイルスパンデミック時に救急外来・初療室で救急看護師が発揮した看護の特徴)の継続調査の実施

- ・分析を完了し、第26回学術集会シンポジウムで成果発表予定である。
- また、関連する内容で、第26回学術集会の交流集会を企画した。

令和7年(2025年)度 活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議： 1回

※対面会議（学術集会前日）の開催なし

ZOOM会議： 4回

メール会議： 複数回

2. 活動計画内容

- 1) 研究助成申請の審査
- 2) 研究助成終了報告書の確認
- 3) 救急看護研究セミナーの企画・運営
 - ①看護研究の基礎知識（オンデマンド配信）
 - ②データ分析セミナー：基礎編（オンデマンド配信）、分析編（オンデマンド配信）
- 4) 会員のニーズ調査
- 5) 救急看護の社会的課題に関する研究
- 6) 会員対象調査（新型コロナウイルスパンデミック時に救急外来・初療室で救急看護師が発揮した看護の特徴）の成果発表
- 7) 第26回学術集会における委員会主催交流集会の開催
「実践した COVID19 患者看護について語ろう」
- 8) 第27回学術集会委員会主催セッションの企画

委員会名：トリアージ委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事： 芝田里花

委員長： 吉田栄里

委員： 佐藤加代子、村上千織、吉川英里、瀧澤紘輝、万波大悟、今井亮、多賀真佐美

1. 委員会開催回数

対面会議： 2回

ZOOM会議： 2回

メール会議： 随時

2. 活動内容

1) トリアージナースコース

WEBコース 3回

対面コース 1回

2) トリアージナースインストラクターコース

WEBコース 1回

対面コース 1回

3) トリアージナースブラッシュアップセミナーWEB開催

「トリアージ事後検証のポイント」同内容で4回開催

計 162名参加

4) トリアージナース認定・資格更新

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議： 3回

※対面会議(学術集会前日) 開催あり

ZOOM会議： 6回

メール会議： 適宜回

2. 活動計画内容

1) トリアージナースコース(WEB) 4回

2) トリアージナースコース(対面) 3回

3) トリアージナースインストラクターコース(WEB) 1回

4) トリアージナースインストラクターコース(対面) 2回

5) トリアージナースブラッシュアップセミナー(WEB) 同内容3回

6) トリアージナース認定・資格更新

7) 学術集会時 交流集会

8) 学術集会前日セミナー

9) 院内トリアージに関する調査について検討

委員会名：ファーストエイド委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：三上剛人

委員長：中村香代 副委員長：清水克彦

委員：河合正成 斉藤大介 高野千佳 多久和善子 藤崎隆志 前田万葉 山崎誠

1. 委員会開催回数

対面会議：2回

ZOOM会議：5回

メール会議：複数回

2. 活動内容

1) FA実技コース4回(宮崎・福岡・広島・北海道)・特別Ver.1回(東京)

2) FAインストラクターコース4回(宮崎・福岡・広島・北海道)

3) インストラクターアップデートセミナー 1回

「命を守る!ターニケットの使い方」講師：深谷赤十字病院 副院長 金子直之先生

3) 学術集会交流集会

「ファーストエイドの温故知新～搬出時の変わらないキホンと重ねる工夫～」

学術集会看護学生企画

「ファーストエイドってなんだろう？」

4) 調査研究活動

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：4回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議：4回

メール会議：複数回

2. 活動計画内容

1) FA実技コース6回(中国四国、関西、九州、関東、東北、北海道)

2) FAインストコース6回(中国四国、関西、九州、関東、東北、北海道)

3) インストラクターアップデートセミナー 1回

4) 開催地推進実技コースサポート 5回

5) 開催掲示板リニューアル

6) 研究成果物作成

7) 看護研究「看護技術とファーストエイド(仮)」への取り組み 小委員会設置予定

委員会名：プレホスピタルケア委員会

令和6年(2024年)度 活動報告

担当理事：佐藤憲明

委員長：大瀧友紀 副委員長：福田ひろみ、三上剛人

委員：神谷弥生、佐々智宏、城田智之、福士博之、表佳代、宮田佳之、後小路隆

1. 委員会の開催 1回(対面) 3回(オンライン) メール審議(8回)

第1回 令和6年2月29日(木) 18時30分～20時30分(オンライン)

- 1) オンデマンドセミナーの参加者数と推移および分析
- 2) ベーシックコースの開催計画
- 3) アドバンスコースプログラムの計画
- 4) 学術集会主要セッションの計画

第2回 令和6年5月27日(月) 19時00分～20時30分(オンライン)

- 1) オンデマンドセミナーの参加者数と推移および分析
- 2) ベーシックコースの開催計画
- 3) アドバンスコースプログラムの計画
- 4) 学術集会主要セッションの計画

第3回 令和6年6月28日(金) 20時00分～21時00分(オンライン)

- 1) 対面コース計画
- 2) 学術集会主要セッションの計画

第4回 令和6年8月24日(土) 10時00分～16時00分

対面) パラマウントメディカルデザインスタジオ

- 1) 対面コースの企画案
- 2) 各担当者の役割の明確化
- 3) 令和7年度計画

2. ドクターカーオンデマンドセミナー(通年)

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
2024年度第1回	2023/10/2～11/30	77	70	0	70
2024年度第2回	2023/12/1～2024/1/31	41	36	0	36
2024年度第3回	2024/2/1～3/31	38	28	0	28
2024年度第4回	2024/4/1～5/31	27	24	0	24
2024年度第5回	2024/6/1～8/31	112	105	0	105
2024年度第6回	2024/9/9～10/31	45	45	0	45
2024年度第7回	2024/11/1～2025/1/31	15	※募集中	—	—

3. ドクターカー実践ベーシックコース(オンライン)

	月日	申込み数	採用決定数	キャンセル数	最終参加数
第2回	2023/10/1	17	8	0	8
第3回	2023/12/17	33	25	1	24
第4回	2024/3/17	22	19	1	18
第5回	2024/8/25	61	34	2	32
第6回	2024/10/26	15	10	0	10
第7回	2024/1/18	1	※募集中	—	—

令和7年(2025年)度 活動計画

I. 委員会開催予定回数

対面会議： 4 回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり(セミナーの開催)

ZOOM会議： 5 回

メール会議： 10 回

II. 活動計画内容

1. 第26回学術集会前(前日)セミナー
2. 第1回対面コース 令和7年2月16日(日)川崎医科大学
対面コースの開催にあたり小委員会を交えテストコースを開催する。
他 2回を予定する。
3. ドクターカーベシクコース(3回)オンライン
4. オンデマンドセミナー(通年)
5. 小委員会の設置と活動
ドクターカーナースの育成に向けた教育事業の充実と維持を目的に教育コンテンツの作成
および教育者の育成を拡充することをねらいとする。

任期 令和7年度総会時～令和8年度総会時

岩崎 翼	半田市立半田病院
真子 敬史	久留米大学病院
平位 尚子	久留米大学病院
今泉 香織	佐賀大学医学部附属病院
岩本 玲子	所属なし
澤邊 英孝	熊本赤十字病院
藤川 真人	淡海医療センター
辻 俊行	岐阜大学医学部附属病院
加藤 夏美	藤田医科大学病院
中川 成昭	東京科学大学病院
岡野 由美	済生会千里病院
河瀬 亨哉	市立函館病院

委員会名：編集委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：江川幸二

委員長：本田可奈子

委員：城丸瑞恵、三橋睦子、縦山定美、井川由貴、大山祐介、八尾みどり、河合正成、
藤井誠

1. 委員会開催回数

対面会議： 0回

ZOOM会議： 3回

メール会議： 20回

2. 活動内容

- 1) 学会雑誌の編集および投稿論文の査読、J-STAGE 収載 (26 巻)
- 2) ニュースレターの制作 (1 月、8 月)
- 3) 投稿規程、査読ガイドライン、不正行為防止のためのガイドラインの見直し
- 4) 専任査読委員の新規追加募集について HP に掲載
- 5) 投稿規程と査読ガイドラインの改定をふまえた論文投稿の活用促進 (第 25 回学術集会における交流集会「投稿に向けてわかりやすく解説！—投稿規程および査読ガイドラインの改定版をふまえて—」の開催

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：2回

※対面会議(学術集会前日)の開催あり

ZOOM会議：4回

メール会議：20回

2. 活動計画内容

- 1) 学会雑誌の編集および投稿論文の査読、J-STAGE 収載 (27 巻)
- 2) ニュースレターの編集・制作 (1 月、8 月)
- 3) 査読委員の募集および審査
- 4) 投稿規程および査読ガイドライン等の見直し
- 5) 第 26 回学術集会における交流集会の開催 (「知って得する 論文掲載までのプロセス —査読者の視点をふまえて—」)

委員会名：倫理委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：藤野 智子

委員長：谷島 雅子 副委員長：挾間 しのぶ

委員：船木 淳、樅山 定美、吉田 紀子、前田 晃史

1. 委員会開催回数

対面会議： 0回
ZOOM会議： 9回
メール会議： 4回

2. 活動内容

- 1) 申請された倫理審査
→ 新規1件、修正(研究者の所属)1件
- 2) 看護倫理セミナーの企画と実施、評価(継続)、救急看護師認証制度との連携の検討
→ 2024年6月29日 同日2回開催 参加者44名
- 3) 研究倫理セミナー(e-learning)の継続、受講証の発行
→ 2025年度へ継続事項
- 4) 研究倫理に関する情報提供、教育活動：交流集会実施、ニューズレター、リレー連載
→ 教育活動：基礎編、初級編の動画(eラーニング)作成
交流集会：第26回学術集会において実施
「救急外来あるある場面の倫理的もやもやを解き明かせ！」
ニューズレター、リレー連載の実施
- 5) 関連諸学会、諸研究機関と倫理審査に関する情報交換
→ 必要時実施

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：2回
※対面会議(学術集会前日)の開催なし
ZOOM会議：6回
メール会議：複数回

2. 活動計画内容

- 1) 申請された倫理審査
- 2) 看護倫理セミナーの企画と実施、評価
- 3) 研究倫理セミナー(e-learning)の継続、受講証の発行
- 4) 研究倫理に関する情報提供、教育活動：交流集会実施、ニューズレターリレー連載
- 5) 倫理講習会受講に対する検討
- 6) 研究倫理審査運営要領、研究倫理審査手順の見直し
- 7) 看護研究倫理指針の見直し

委員会名：救急電話相談トリアージ委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：立野淳子

委員長：船木淳、

委員：今井亮、大村正行、平柳和奈、宮崎博之

1. 委員会開催回数

対面会議：2回

ZOOM会議：12回

メール会議：適宜

2. 活動内容

1) 実態調査研究

看護師による救急外来における救急電話相談トリアージの実態と教育ニーズ調査について、倫理委員会及び研究助成金申請の承認を得た。11月調査開始に向けて準備を進めている。

2) 救急電話相談トリアージナースセミナー

e-learningを10月に開始し、プレコースを学術集会前日に行うよていである。

令和7年(2025年)度活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：4回

※対面会議(学術集会前日)の 開催あり 開催なし

ZOOM会議：12回

メール会議：5回

2. 活動計画内容

<実態調査>

- ・ 「看護師による救急外来における救急電話相談トリアージの実態と教育的ニーズ調査」の協力依頼(第二次救急医療機関:1280施設、第三次救急医療機関:304施設を予定)
- ・ 「看護師による救急外来における救急電話相談トリアージの実態と教育的ニーズ調査」の集計・分析

<救急電話相談トリアージナースセミナー>

- ・ オンデマンドセミナー(e-Learning)の企画・実施(プレテスト)・評価
- ・ オンラインセミナー(実践編)の企画・実施(プレテスト)・評価
- ・ 本セミナー開催にむけてのブラッシュアップ(e-Learning版+実践版)

委員会名：利益相反委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：中村美鈴

委員長：石川幸司

委員：吉田紀子、河合正成

1. 委員会開催回数

対面会議： 1回

ZOOM会議： 3回

2. 活動内容

- 1) 利益相反申告の実施：e-formによる申告方法を検討し、2024年度の就任前・選任前申告の実施、2024年度定期申告の実施
- 2) 利益相反申告に関するマネジメント活動(含：利益相反についてのヒアリングの実施)、利益相反に関するフローチャートの改訂と改訂版をHP上に掲載
- 3) e-formの様式改訂の検討
- 4) 第26回学術集会における交流集会企画の検討

令和7年(2025年)活動計画

1. 委員会開催回数

対面会議： 1回

ZOOM会議： 3-4回

メール会議： 数回

2. 活動内容

- 1) 2025年度定期申告の新e-formによる申告の実施と評価(理事・学術集会長・委員長・委員)
- 2) 第26回学術集会における交流集会の実施と評価
- 3) 利益相反に関するマネジメント活動(含：利益相反の疑義についての審査と報告)
- 4) 利益相反に対する認識の調査研究の検討
- 5) 第27回学術集会における交流集会の企画の検討(適宜)
- 6) 関連諸学会、諸研究機関と利益相反審査に関する情報交換

委員会名：学会認証救急看護師制度委員会

令和6年(2024年)度活動報告

担当理事：増山純二

委員長：石井 恵利佳

委員：今泉 香織、小池 伸享、中村 美鈴、福島 綾子、路川 恵利加、谷島 雅子、
山本 恵子

1. 委員会開催回数

委員会開催：7回(2024年2月～2024年8月)

開催方法：Zoom

2. 活動内容

【認証制度運用に関する事項】

✓ 決定事項

◇ 年間のロードマップの決定

◇ 制度、認証を受けた看護師の名称変更

☞ 日本救急看護学会認証看護師制度→学会認証救急看護師制度

☞ 学会認証救急看護師 (Conference-Certified Emergency Nurse ; CCEN)

→Association-Certified Emergency Nurse ; ACEN

◇ 日本救急看護学会認証看護師制度規則の決定

◇ 委員会細則

◇ セミナーとセミナーポイントの決定

◇ ホームページを作成

◇ 書類審査公募期日、試験期日の決定

◇ 書類審査の救急看護師経験 2 年以上に関わる期間の決定/セミナーポイント加算の
期間の決定

◇ 学会認証救急看護師制度の広報

☞ エマログ(救急看護専門雑誌)に掲載

☞ 各セミナー、コースにフライヤーの配布

☞ Moodleのお知らせにアップ

✓ 進行中の事項

- ◇ ポータルサイトの認証制度用に改修
- ◇ 書類審査の公募の手引きの作成
- ◇ 書類審査、入試に関連した準備
 - ㊄ 入試システムの構築
 - ㊄ 試験マニュアルの作成
 - ㊄ 入試問題の作問
 - ㊄ 試験会場の決定
 - ㊄ 試験監督者、採点者
- ◇ 日本救急看護学会認証看護師制度規則
- ◇ ホームページ修正

【第26回日本救急看護学会交流集会の企画】

認証制度の紹介、セミナーの紹介、試験問題対策についてプレゼンテーションを行う、その後、会場との交流を図る。

令和7年(2025年)度 活動計画

1. 委員会開催予定回数

対面会議：1回

※対面会議（学術集会前日）の開催なし

ZOOM会議：11回

メール会議：適宜

2. 活動計画内容

- ・学会認証救急看護師の認証、更新、登録に関する業務
 - ・公募
 - ・書類審査
 - ・試験の準備と実施（受験者登録、受験番号の発行、試験問題の作成・印刷、回答）
 - ・学会認証救急看護師の発表（可否）、登録、交付
 - ・広報
 - ・ポータルサイトの運用、修正
 - ・認証の更新の検討
- ・ホームページの更新
- ・テキストの検討
- ・第26回日本救急看護学会交流集会の実施
- ・第27回日本救急看護学会交流集会企画

日本救急看護学会 2024 年度庶務報告

2024 年 8 月 31 日時点

【会員数】

		名誉会員	評議員	一般会員	賛助会員	計
会員数	2024 年度	9	210	3,756	1	3,976
	2023 年度	9	181	3,569	1	3,760
	2022 年度	9	184	3,384	1	3,578
新規入会者 (再入会含む)	2024 年度			781		781
	2023 年度			569		569
	2022 年度	2		488		490
届出退会者	2024 年度		1	173		174
	2023 年度		3	183		186
	2022 年度		2	104		106
自然退会者 (2 年間未納者)	2024 年度			391		391
	2023 年度			251		251
	2022 年度			500		500

【2024 年度 年会費納入状況】

	評議員		一般会員		賛助会員		計	全体納入率
納入者数	196	93%	3,135	83%	1	100%	3,332	83%
未納者数	14	7%	621	17%			635	17%

※名誉会員 9 名を除く 3,967 名対象

【参考:2023 年度 年会費納入率】

2023 年 8 月 31 日時点

評議員	一般会員	賛助会員	全体納入率
99%	84%	100%	84%

【物故会員(評議員)】

くろだ けいこ
黒田 啓子(東海大学)

一般社団法人 日本救急看護学会
2025（令和7）年度理事・監事選出スケジュール

日程	概要	備考
2025年度 2024年11月17日	2025年度(令和7年度)第1回理事会	非選挙理事の選出(7名以内) 選挙管理委員会の立ち上げ (正会員より3名以内、理事会推薦)
2025年3月末	ニュースレター発行	理事・監事選出の告示 (ホームページ掲載、評議員のみ発送)
2025年4月	監事立候補募集	ホームページより書式をダウンロードし 事務所に送付 3名以上の立候補があった場合、理事 投票時に選挙
2025年6月	理事（・監事）投票用紙を評議員に送付 郵送による投票を行う	※システムからの投票検討
2025年7月中旬	投票締切（当日消印有効）	
2025年7月下旬	選挙管理委員会による開票・集計 意思確認、代表理事への報告 2025年度第4回理事会	理事:上位7名(監事:上位2名)
2026年度 2025年11月6日（予定）	社員総会にて非選挙理事、選挙理事、監事の選任 現理事・監事任期満了 新理事へ就任通知発送	次期理事、監事決定

※理事任期：2025年11月6日（予定）～2027年開催の社員総会終結まで
※監事任期：2025年11月6日（予定）～2029年開催の社員総会終結まで

第27回

日本救急看護学会学術集会

The 27th Annual Meeting of Japanese Association for Emergency Nursing



革新と連携への振る舞い

EN(Emergency Nurses), be ambitious!

2025

11.7(金) - 11.8(土)

会場 札幌コンベンションセンター
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

会長 三上 剛人(吉田学園医療歯科専門学校)

演題募集 2025年3月7日(金) - 5月23日(金)

大会事務局
北海道科学大学 保健医療学部看護学科

運営事務局
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 日栄ビル703A
あゆみコーポレーション内
TEL 06-6131-6605 / E-mail jaen27@a-youme.jp

学術集会ホームページURL
<https://plaza.umin.ac.jp/jaen27/>



学術集会SNS

Instagram



note

